

Yunoka

電気温水器フルオートタイプ

季特別電灯(通電制御型)／時間帯別電灯(通電制御型)／深夜電力8時間(通電制御型)

取扱説明書

電気温水器正面の品番表示を確認し、品番チェック欄□に、お買い上げの温水器をチェックしてください。
(修理等のお問い合わせの際にご利用ください。)

品番

高圧力型

ワイユー エヌエル エムシー

YU37NL2-MC03

YU46NL2-MC04

ご使用の前に

使いかた

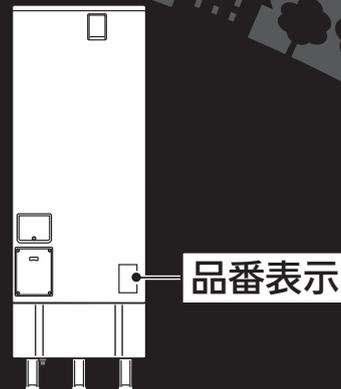
こんなとき

故障かな

このたびは、ユノカ電気温水器をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」を必ず読み、正しくお使いください。
「取扱説明書」と「保証書」は大切に保存してください。
- お客様ご自身では据付けないでください。安全や機能の確保ができません。
- 「保証書」「工事説明書」は、必ず所定の記載事項を確かめて、据付工事店(販売店)からお受け取りください。
温水器を他に売ったり譲渡されるときなどには、次の所有者の方へ渡してください。
- 温水器の据付工事は、販売店が「電気設備に関する技術基準」及び「内線規程」に基づき実施しております。据付工事完了後、工事説明書の「据付工事後の確認」のチェック項目をお客様ご自身でご確認ください。
※「工事説明書」のチェックリストをご活用ください。

この製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。またアフターサービスもできません。



もくじ

ご使用の前に

安全のために必ずお守りください	4~5
使用前の準備	6

各部のはたらき	7
リモコンのはたらき	8~9

使いかた

ふろ自動運転	10
湯はり温度	11
湯はり湯量	11
追いだき	12
たっぶり	13
ぬるく	13
給湯温度設定	14
給湯する(湯水混合栓)	14
時計合わせ	15
インターホン	15
わき上げモード	16
わき上げ停止日数	17
満タンわき増し	17
ふろ予約	18
音声ガイダンス	18

自動消灯モード	19
残湯量表示	19
浴室リモコン スマート機能	20~21
ふろ自動運転の継続時間	20
凍結予防運転	20
自動たし湯モード	21
台所リモコン スマート機能	22~23
タンク内温度	22
わき上げ状態	22
電力使用量(昼間時間帯)	23
電力使用量(夜間時間帯)	23
給湯使用量	23
追いだき・保温使用量	23
電力契約モード	23
ふろ配管のお手入れ	24
循環洗浄	24
注水洗浄	25

こんなとき

お手入れと点検	26~27
定期点検(有料)	27
凍結防止	28
停電・断水時	29
非常時の取水方法	29

温水器を使用しないとき	30
使いはじめ(準備)	31
機器の役割など	32
仕様	33

故障かな

故障かな?と思ったら	34~37
リモコンにエラーが表示されたら	38

保証とアフターサービス	39
-------------	----

ご使用の手順

1 必ずお読みください。

安全のために必ずお守りください **P 4**
 使用前の準備 **P 6**

2 蛇口をひねり、お湯が出るか確認します

お湯が出る …そのままご使用できます。

お湯が出ない …使いはじめ(準備) **P31** にしたがってください。

3 お湯を使ってみましょう

蛇口やシャワーを使う

- 蛇口やシャワーの温度を決める



お風呂に入る

- 湯はりの温度と量を決める
- お風呂にお湯を入れる



4 お手入れします **P26 P27**

電力制度について

この電気温水器に適用できる電力制度は、**季時別電灯、時間帯別電灯、深夜電力8時間**があります。

適用電力制度については電力会社により異なりますので、ご契約の電力会社にお問い合わせください。

契約している電力制度と使える機能

電力制度 機能	季時別電灯 時間帯別電灯	深夜電力 8時間
わき上げ 夜わき上げて 昼使う	○	○
わき増し お湯が減ったら自動 的に追加でわかす (昼もわかれます。)	○	×

早見表

お風呂にお湯を入れる		P. 10
湯はりの温度を決める		P. 11
湯はりの量を決める		P. 11
追いだきする		P. 12
お湯をたす		P. 13
ぬるくする		P. 13
「蛇口・シャワー」の温度を決める		P. 14
時刻を合わせる		P. 15
インターホンを使う		P. 15
わき上げモードを設定する		P. 16

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

安全のために必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があります。	 注意	誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつきます。
---	----------------------------------	---	--------------------------------------

■本文中に使われる図記号の意味は次のとおりです。

 禁止	 接触禁止	 分解禁止	 指示に従う	 アース工事確認
---	---	---	--	---

■機器に使われる図記号の意味は次のとおりです。

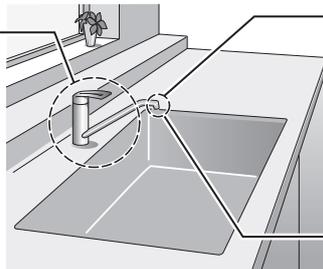
 感電注意	 高温注意	 発火注意
---	---	---

やけどを防ぐために!

警告



給湯時は湯水混合栓に手を触れない



使いはじめは、しばらくお湯に触れない

特に朝の使いはじめは、空気の混ざった湯が飛び散ることがあります。

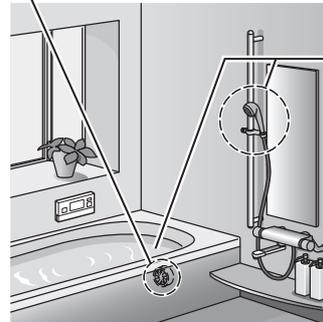


停電時の給湯は、必ず指先などで湯温を確認する

設定温度と異なる温度のお湯が蛇口から出ることがあります。



浴槽アダプターは手足やタオルでふさいだり、体を近づけたりしない



入浴時やシャワー使用時は、必ず、指先などで湯温を確認する



給湯(取水)・排水時は、熱湯が出ることもあるのでお湯に触らない



給湯温度を変更するときは、他の蛇口の使用状況を確認する

ご使用前に

使いかた

こんなとき

故障かな

警告

安全に使用するために



温水器やリモコンを分解・修理・改造・移設しない(火災・感電・けが・水漏れの原因)
販売店・工事店またはメーカー指定のお客様相談窓口にご依頼してください。



近くにガス類や引火物を置かない(ガスボンベからは2m以上離す)
(発火の原因)



異常(こげ臭いなど)時は、直ちに使用を中止する(火災・感電・けがの原因)
漏電遮断器の電源レバーを下げて電源を「切」にし、お買い上げの販売店または「ユノカコールセンター P39」へご連絡してください。

機器の点検・お手入れに関する注意



逃し弁点検時は配管に手を触れない
(やけどの原因)



前面カバーは開けない
(感電の原因)



アース工事を確認する(感電の原因)

アースの取付けは販売店または工事店にお問い合わせください。

アース工事確認



漏電遮断器の動作を確認する
(故障のまま使用すると、感電の原因)

注意

安全に使用するために



そのまま飲用しない

長期間のご使用によってタンク内に水あかがたまったり、配管材料の劣化等によって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記に注意し一度ヤカンなどで沸騰させてください。

- 必ず、水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用する。
- 熱いお湯が出てくるまでの配管にたまっている水は、雑用水として使用する。
- 固形物や変色、濁り、異臭があった場合、飲用せずに直ちに点検を依頼する。



通電はタンクを満水にしてから行う
(ヒーターが過熱して発火の原因)

機器の点検・お手入れに関する注意



タンク内の熱湯を直接排水しない
(やけどの原因)



凍結防止対策の確認をする
(配管が破損してやけどの原因)

販売店または工事店にご確認ください。



温水器の脚がアンカーボルトで固定されているか確認する
2階以上に据付ける場合は、天部も上部振れ止め金具で固定されているか販売店または工事店に確認する
(地震などにより転倒によるけがの原因)



逃し弁を点検する

(タンク・配管破損、水漏れによるやけどの原因)



床面が防水・排水処理されていることを確認する
(水漏れによる損害の原因)

販売店または工事店にご確認ください。



お手入れや点検の後には、漏電遮断器と逃し弁の操作カバーは閉じる
(発火や感電の原因)

長期間使用しないとき、使用を再開するとき



長期間(1ヵ月以上)使用しないときは、機器と配管内の水を抜く
(水質が変化する原因)

使用前の準備

必ず水道水をご使用ください

- 必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。ただし、水質によっては、タンク・減圧弁・逃し弁等の寿命が通常より短くなることがあります。また、水道水であっても塩分、石灰分その他不純物が多く含まれている場合や、酸性水質の地域では使用を避けてください。
- 特に温泉水・地下水・井戸水のご使用は機器をご使用いただく期間の水質が、常に水道法の定める水質基準内である担保が取れないため、使用しないでください。(不具合が発生した場合、無償保証できません。)

設置状況などを確認する

以下の場所に設置されている場合は、事故や故障などの原因となりますので、据付工事店(販売店)へご連絡ください。

- 水平でない場所、不安定な場所、排水のしにくい場所
- 冠水する可能性のある場所
- 階段・避難口などの付近で避難の支障となる場所

お客様ご自身では据付けない(安全や機能の確保ができません。)

温水器の据付工事は、据付工事店(販売店)が「電気設備に関する技術基準」及び「内線規程」に基づき実施しております。据付工事完了後、工事説明書の「5-1項 据付工事後の確認」のチェック項目をお客様ご自身でご確認ください。

据付工事確認と試運転立会い

- 据付工事店(販売店)が試運転を行う際、立ち会ってください。
- 運転手順、安全を確保するための正しい使い方について、据付工事店(販売店)から説明を受けてください。

ご使用にあたってのお願い

お湯を上手に使う

- 貯湯式なので1日に使用できるお湯の量は限りがあります。流しっぱなしで使用せず、こまめに止めましょう。
- シャワーは止めながら(髪を洗っているときは止めましょう。)
- 洗いのものをするときも止めながら



夜間時間帯のご使用について

- この温水器は主に、夜間時間帯にお湯をわかしますので、この時間帯にお湯を使うと、昼間にわき増しを行い電気代が高くなる場合があります。(季別別電灯・時間帯別電灯契約の場合)



※ご契約の電力契約によって時間帯は異なります。

点検・お手入れのお願い

リモコンの時刻を確認する

- リモコンの時刻がずれた場合は、台所リモコンで合わせ直してください。時刻がずれていると、電気料金は割高になります。(P15)

浴槽アダプターのお手入れ、浴槽等の点検

- 浴槽のお湯を排水した後に浴槽アダプターのカバーを水洗いしてください。こまめにお手入れを行なってください。
- 浴槽や洗面台はよく洗ってください。汚れが付きにくくなります。

定期点検の実施

- 温水器を少しでも長くお使いいただくため、3年に1度、定期点検(有料)を行うことをおすすめします。(P27)

リモコンのお手入れ

- 表面が汚れたときは、乾いた布や固くしぼった布で拭いてください。ベンジンやシンナー、アルコールなどの化学薬品は、変形や変色の原因になりますので使用しないでください。
- 台所リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないでください。浴室リモコンは防水タイプですが、完全防水ではないため、なるべく水をかけないでください。(故障の原因)
- 浴室リモコンに入浴剤を使用したお湯がかかった場合、乾いた布や固くしぼった布で拭いてください。時間がたつと落ちにくくなり、入浴剤の色素が付着して色が付くこともあります。

使用上のご注意

追いだきやふろ自動についてのお願い

- 追いだきやふろ自動を行うと、浴槽アダプターから、熱いお湯が出ます。お子様や高齢者の方の取扱いについては、特に注意してください。

お湯の温度が低い場合

- 浴槽内のお湯の温度は、配管や浴槽の放熱によって、設定温度より低くなる場合があります。
- 蛇口で使用するお湯の温度は、配管の放熱によって、設定温度より低くなる場合があります。低いと感じた場合は、設定温度を上げてください。

入浴剤を使うときのお願い

- 「花王株式会社製バブシリーズ」の入浴剤はご使用できます。ただし、「白濁タイプ(バブうるおいプラス、バブチーンなど)」はご使用できません。「花王株式会社製バブシリーズ」以外で下記のような入浴剤は使用しないでください。

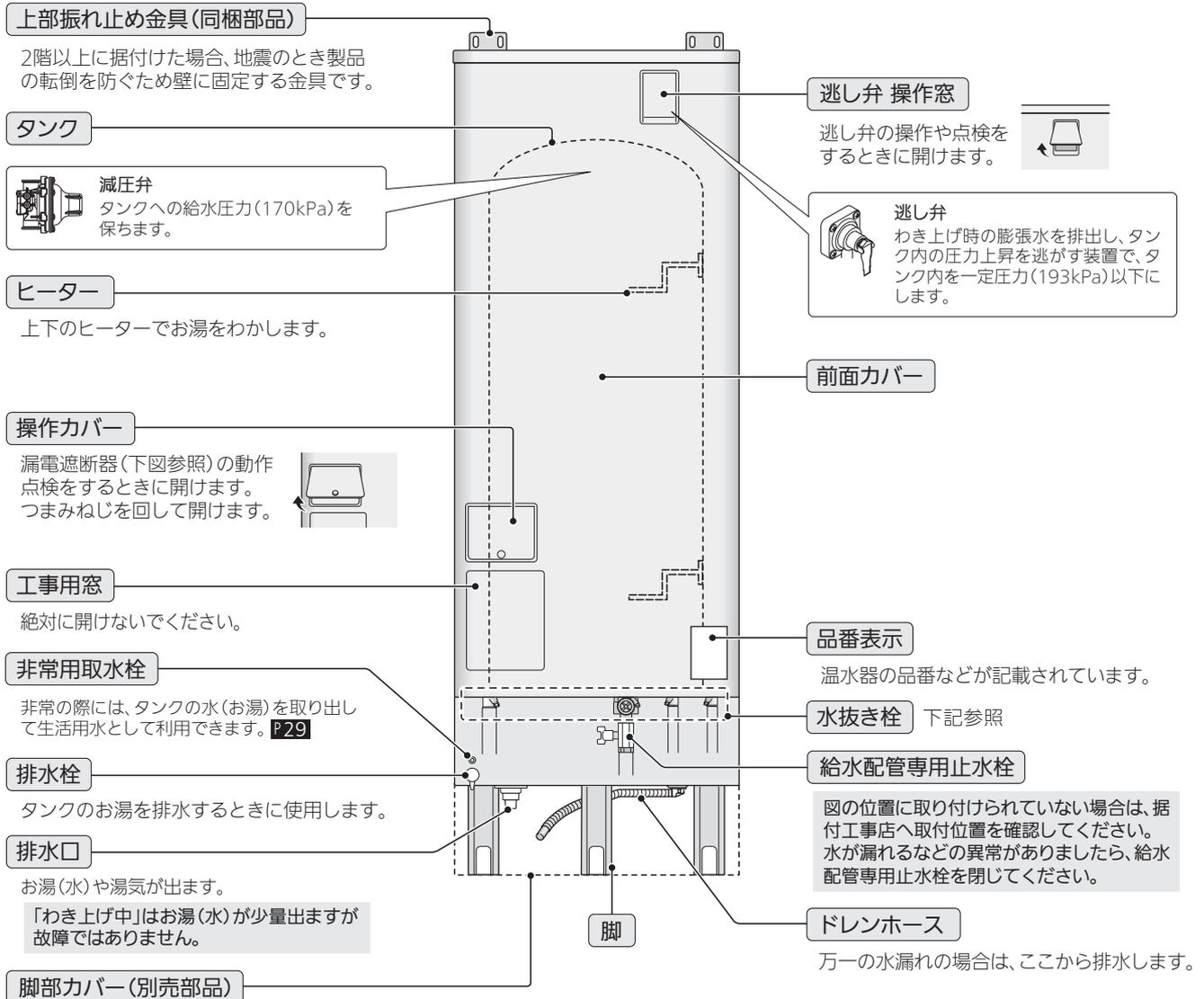
- 炭酸ガスにより発泡させるもの
- 硫黄成分が含まれるもの
- 塩化ナトリウムを含むもの
- 炭酸カルシウムを含むもの(濁り湯状にさせるもの)
(ふる循環ポンプの不具合や配管等の金属腐食の原因)

※入浴剤を溶かしたお湯を追いだきすると、ごくまれに配管の汚れが出てくる場合があります。

※使用上の注意については、入浴剤の注意事項をよくお読みください。

各部のはたらき

温水器本体 機種によって部品の取付位置や形状が異なります。



■脚部カバー(別売)の外しかた

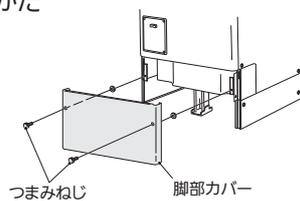
- (1)つまみねじ(2本)を外す
- (2)脚部カバーを手前に引く

お願い

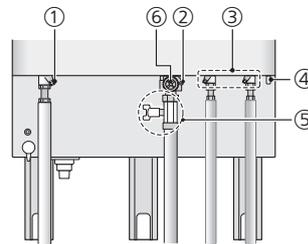
- 金属端面に注意して外してください。

お知らせ

- つまみねじの先端に脱落防止のワッシャーが付いています。



■水抜き栓、給水ストレーナ、給水配管専用止水栓の取付位置

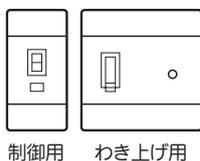


①	給湯配管用水抜き栓
②	給水配管用水抜き栓
③	ふろ配管用水抜き栓
④	ふろ循環ポンプ用水抜き栓
⑤	給水配管専用止水栓
⑥	給水ストレーナ

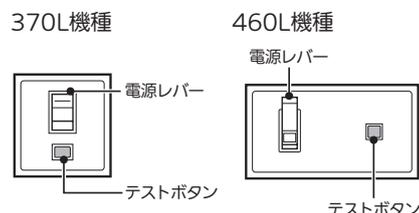
■漏電遮断器

この温水器は、わき上げ用(向かって右側)と制御用(左側)の2つの漏電遮断器が付いています。わき上げ用の漏電遮断器は、機種により形状が異なります。

(1)漏電遮断器



(2)わき上げ用漏電遮断器の形状



ご使用前に

使いかた

こんなとき

故障かな

リモコンのはたらき

浴室リモコン

バックライト付き

※自動消灯モード設定中は、約10分間以上、スイッチ操作や給湯動作がない状態が続くと、自動的にバックライトが消灯します。

音声ガイダンス、通話時の音量を設定できます。 **P15 P18**

台所リモコンと通話できます。 **P15**

商品コード: TG1122



「急速」でお風呂のあたためかたを切り替えます。 **P12**

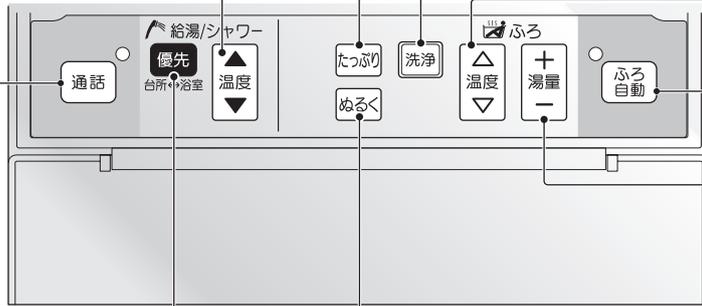
「あつく (3秒押し)」で3秒押しでお風呂の温度を上げます。 **P12**

「ふろ自動」でお風呂にお湯をはれます。 **P10**

ふたを開けた状態

蛇口やシャワーに行くお湯の温度を設定できます。 **P14**

台所リモコンと通話できます。 **P15**



「ふろ自動」でお風呂にお湯をたします。 **P13**

「洗淨」でふろ配管内を洗浄します。 **P24 P25**

「温度」で湯はりの温度を設定します。 **P11**

「ふろ自動」でお風呂にお湯をはれます。 **P10**

「湯量」で湯はりの量を設定します。 **P11**

「-」の3秒押しで「スマート機能」の表示・設定を行えるようになります。

給湯温度が変更可能なリモコンを切り替えます。 **P14**

3秒押しで自動消灯モードの設定/解除を行えます。

お風呂に水を入れます。 **P13**

スマート機能 (浴室リモコン)

機能	番号
ふろ自動運転の継続時間	P20 1
凍結予防運転	P20 2
自動たし湯モード	P21 3

リモコン表示部 (説明のため、画面は表示が点灯した状態にしてあります。)

現在時刻などを表示

給湯温度を変更できるリモコンを表示

高温 (50°C、60°C) の給湯温度設定時に点灯

音声ガイダンスの音量設定時または、通話中に表示

給湯温度を表示

残湯量 (お湯の量) を表示

各機能 (たっぶり、ぬるく、注水洗浄、循環洗浄、凍結予防) の動作中に点灯

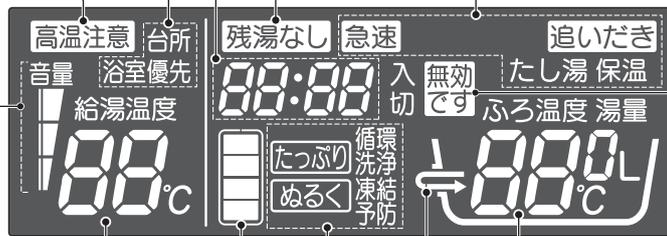
タンク内のお湯が少なくなると点滅または点灯

各機能 (追いだき、たし湯、保温) の動作中に点灯

操作が無効のときに点滅

通常は湯はり温度を表示 (湯はり湯量設定時は湯量を表示)

お風呂への給湯状態を表示



ご使用前に

使いかた

こんなとき

故障かな

台所リモコン

商品コード: TG1121

音声ガイダンス、通話時の音量を設定できます。 P15 P18

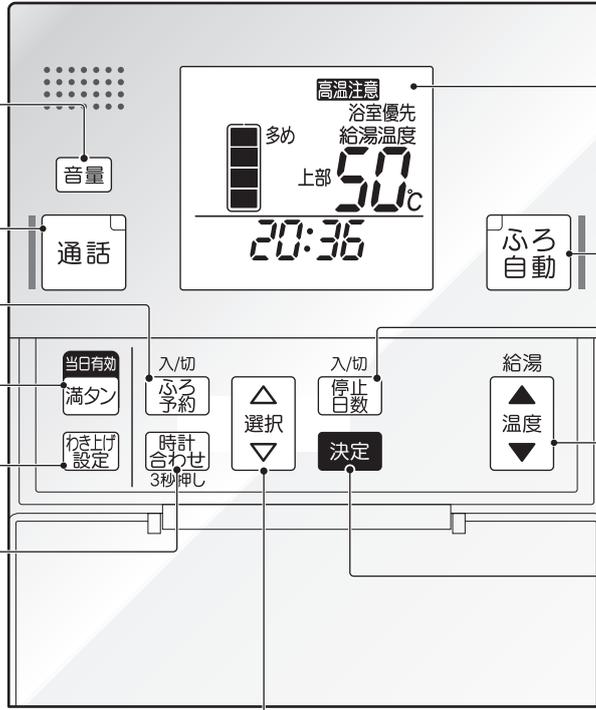
浴室リモコンと通話できます。 P15

予約した時間にお風呂にお湯をはれます。 P18

タンク内の湯のわき増しができます。 P17

わき上げモードを設定します。 P16

現在時刻を設定したり、変更したりするときに使用します。 P15



バックライト付き

※約1分間以上、スイッチ操作がない状態が続くと、自動的にバックライトが消灯します。(バックライト自動消灯機能)

お風呂にお湯をはれます。 P10

数日間温水器のわき上げを停止するときに使用します。 P17

蛇口やシャワーに行くお湯の温度を設定できます。 P14

各機能の設定値を確定するスイッチです。また、3秒押しで「スマート機能」の表示・設定を行えるようになります。

各機能の設定値を変更するスイッチです。

「スマート機能」(台所リモコン)

機能	番号
タンク内温度	P22 1
わき上げ状態	P22 2
電力使用量(昼間時間帯)	P23 3
電力使用量(夜間時間帯)	P23 4
給湯使用量	P23 5
追いだき・保温使用量	P23 6
電力契約モード	P23 EP

リモコン表示部 (説明のため、画面は表示が点灯した状態にしてあります。)

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

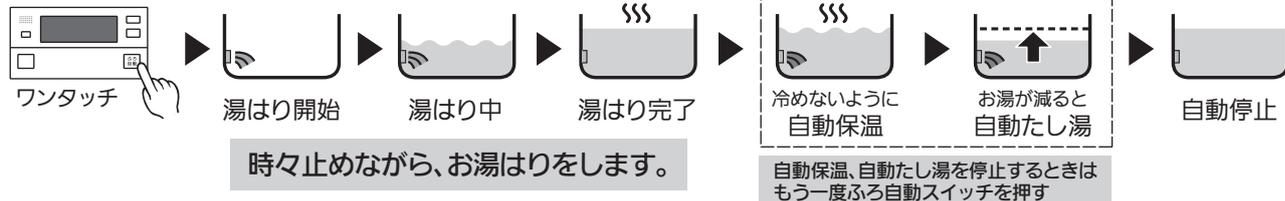
ふろ自動運転

ワンタッチでお風呂にお湯はりをします。

湯はり完了後、設定された時間の間、お風呂の温度とお湯の量を保つ運転(「自動保温」、「自動たし湯」)がはたらきます。

ふろ自動運転

ふろ自動運転のイメージです。



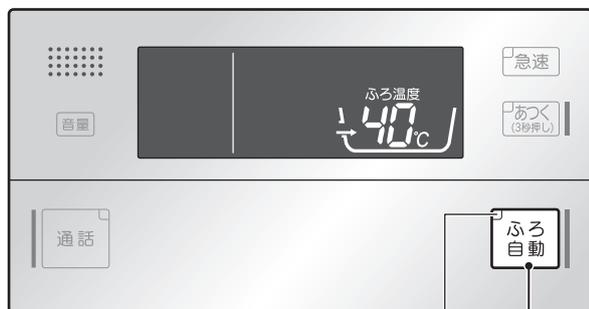
時々止めながら、お湯はりをします。

自動保温、自動たし湯を停止するときはもう一度ふろ自動スイッチを押す

「自動保温」、「自動たし湯」の継続時間は4時間(工場出荷時)に設定されています。(変更可能 P20)

また、「自動保温」のみ行い、「自動たし湯」は行わないようにすることもできます。(P21)

浴室リモコン(ふたを開けたままスイッチを押すこともできます。)



台所リモコンからも湯はりできます。

ランプ **2**

ランプ

点滅	湯はり中
点灯	ふろ自動運転中
消灯	ふろ自動運転終了時



- 浴槽アダプターは手足やタオルでふさいだり、体を近づけたりしない(やけどの原因)
- 追いだきやふろ自動使用時は、浴槽アダプターから離れる(やけどの原因)

お願い

- 湯はりが完了する前に(ふろ自動ランプが点滅しているときに)お風呂に入らないでください。浴槽の水位が高くなったり、あふれたりすることがあります。
- ジェットバスを使用する場合は、湯はり完了後にふろ自動を「切」にしてください。
- 排水するときは、ふろ自動ランプが消灯していることを確認してください。(ふろ自動ランプが点灯している場合は、ふろ自動スイッチを押し消灯させてください。)自動たし湯機能がはたらき、お湯がムダになります。
- 浴槽に残り湯があるときは、残り湯の量によって湯量が安定しないことがあります。残り湯を排水してから湯はりをすることをおすすめします。(詳細は P36 参照)

1

お風呂に水がないことを確認し、お風呂の栓、ふたをする

2

ふろ自動 を押す

- 湯はりが始まります。

湯はり中



点滅

3

湯はりが終わると音声、完了音でお知らせします

4

設定された時間の間、「自動保温」、「自動たし湯」がはたらきます

自動保温中



点滅

自動たし湯中



点滅

■途中でやめるとき：もう一度ふろ自動スイッチを押す

5

入浴後は、ふろ自動ランプが消灯していることを確認し、お湯を排水して注水洗浄(P25)を行う

お知らせ

- ふろ自動運転は設定時間になると終了しますが、再度、ふろ自動スイッチを押すと延長されます。
- リモコンに「残湯なし」が表示されているときは、ふろ自動運転が使用できません。また、ふろ自動運転の動作中に表示された場合は、ふろ自動運転が自動で解除されます。
- 翌日にお風呂をわかし直し(追いだき)すると効率が低下し消費電力量が増える場合があります。残り湯を排水してから、再度湯はりをすることをおすすめします。
- 湯はりに中にシャワーや台所などでお湯を使うと湯はりの時間が長くなります。
- 湯はり時間は、配管施工上の条件や水源水圧、蛇口などの使用状況により、多少変わることがあります。また、設置後1週間程度は、浴槽形状を学習するため、湯はり時間が長くなります。
- 湯はり中またはふろ自動運転中にポンプが空気を吸い込む音がする場合があります。湯はりが完了すると音はしなくなります。異常ではありません。

湯はり温度

●設定範囲

35℃～48℃(1℃刻み)、工場出荷時は42℃

※温度は目安です。



1

1 ふろ温度スイッチで温度を設定する

- [△]…1℃上がる
- [▽]…1℃下がる



お願い

- 湯はりの「温度」は目安温度です。浴槽内の温度は配管や浴槽に熱をうばわれるため、設定温度よりも少し下がることがあります。湯はり直後の浴槽内温度が低い場合は、次回から湯はりの温度を上げて湯はりをしてください。

お知らせ

- 湯はり中やふろ自動中でも、湯はり温度を変更できます。ただし、湯はりが完了したときの温度が設定と異なる場合があります。

湯はり湯量

●設定範囲

100L～400L(20L刻み)、工場出荷時は180L

※量は目安です。



1 2

1 ふろ湯量スイッチを押し

- ふろ温度が消灯し、ご使用中の設定値が表示されます。



2 ふろ湯量スイッチで湯量を設定する

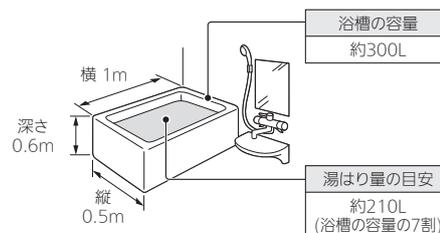
- [＋]…20L増える
- [－]…20L減る



お願い

- 湯はりの量を設定するときは、最初は浴槽に対して少なめに設定してください。ただし、設定湯量が少ないと、ふろ自動運転などがはたらきませんので、湯はり後の水位が浴槽アダプターの中心から約10cm以上となるよう湯量を調節してください。

湯はり量は、浴槽の容量に対して7～8割が一般的です。例えば、下図浴槽の場合、浴槽の容量は約300L※ですので、湯はり量の目安は、約210L(300L×0.7)となります。200Lまたは220Lを設定してください。
※ $0.5\text{m} \times 1\text{m} \times 0.6\text{m} \times 1000\text{L}/\text{m}^3 = 300\text{L}$



お知らせ

- 湯はり中やふろ自動中でも、湯はり湯量を変更できます。ただし、湯はりが完了したときの湯量が設定と異なる場合があります。

ご使用の前に

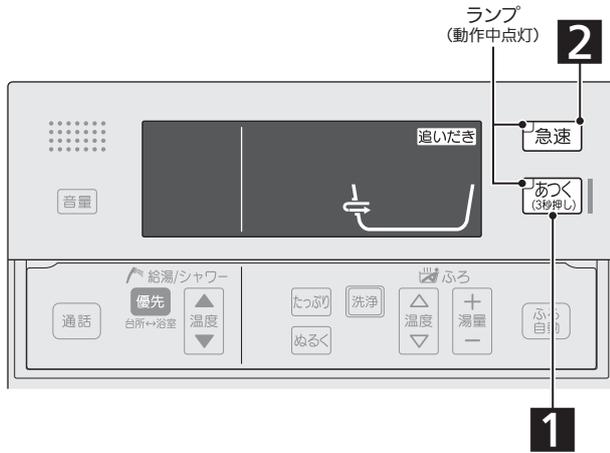
使いかた

こんなとき

故障かな

追いだき

お風呂の温度を上げたいとき(追いだき)に使用します。
設定温度になるまで追いだきを行います。(自動で停止)

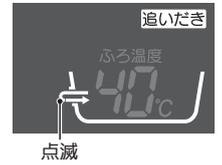


1

「あつく (3秒押し)」を3秒以上押す

- 追いだきが始まります。
浴槽アダプターから熱いお湯が出ます。

動作中の表示



■ 追いだきを途中でやめるとき：あつくスイッチを押す

〈すばやくあたためたいときは〉

2

追いだき中に
「急速」を押す

- 急速追いだきが始まります。
浴槽アダプターから熱いお湯が出ます。
- 急速追いだき中に、もう一度、急速スイッチを押すと、通常の追いだきに戻ります。(急速ランプ、表示部の「急速」が消灯します。)

動作中の表示



警告

- 浴槽アダプターは手足やタオルでふさいだり、体を近づけたりしない(やけどの原因)
- 追いだきやふろ自動使用時は、浴槽アダプターから離れる(やけどの原因)

お願い

- 翌日にお風呂をわかし直し(追いだき)すると効率が低下し消費電力量が増える場合があります。残り湯を排水してから、再度湯はりをするをおすすめします。

お知らせ

- 追いだきはタンク内のお湯の熱を利用しています。そのため、使い方によっては、お湯が不足したり、追いだきができなくなることがありますので、わかし上げモードを「おまかせ」または「多め」に設定してご使用いただくことをおすすめします。
- すでにお風呂の温度が設定温度以上になっているときに押すと、現在のお風呂の温度から約2℃上げるように(最高で48℃まで)追いだきを行います。
- 蛇口からお風呂にお湯(水)をたした後、追いだきを実施すると、追いだきができないことや浴槽の水位が増えることがあります。
- リモコンに「残湯なし」が表示されている場合は使用できません。
- 急速追いだき中に、もう一度、急速スイッチを押すと、通常の追いだきに戻ります。
- タンク内の湯温が低いと、追いだきが途中で停止(「残湯なし」表示)することがあります。

ご使用の前に

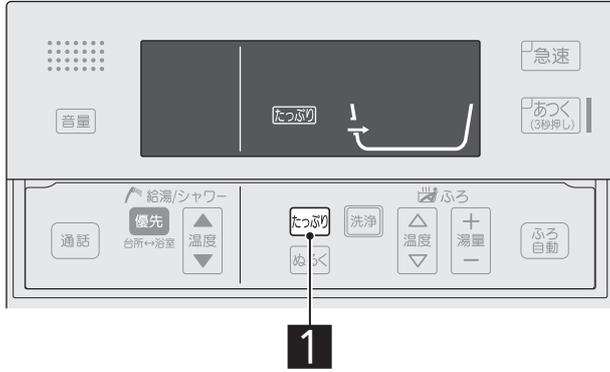
使いかた

こんなとき

故障かな

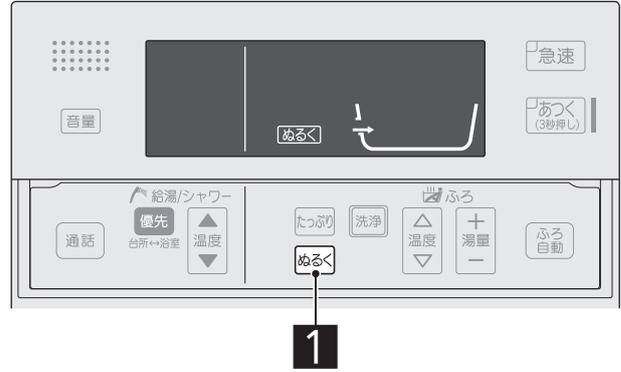
たっぷり

設定温度のお湯を約20L追加します。(自動で停止)



ぬるく

湯はりをするときに設定した温度・湯量を約1℃下げるために必要な量の水が入ります。
(最大で約20L、自動で停止)

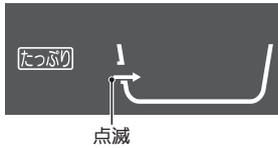


ご使用の前に

1 たっぷりを押す

- 浴槽アダプターからお湯が出ます。

動作中の表示



■途中でやめるとき：もう一度たっぷりスイッチを押す

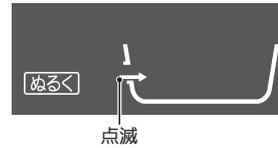
お知らせ

- リモコンに「残湯なし」が点灯している場合は使用できません。

1 ぬるくを押す

- 浴槽アダプターから水が出ます。

動作中の表示



■途中でやめるとき：もう一度ぬるくスイッチを押す

お知らせ

- ふろ自動運転中にぬるくスイッチを押した場合、約30分間自動保温を行いません。ただし、追いだき(P.12)は使用できます。

使いかた

こんなとき

故障かな

給湯温度設定

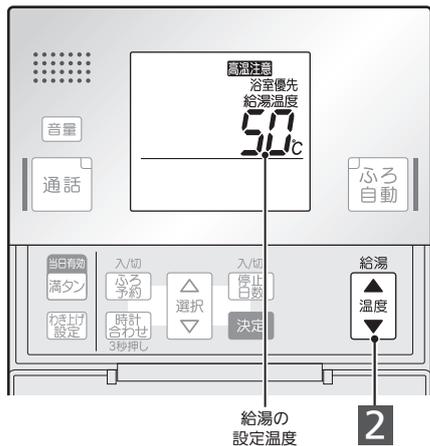
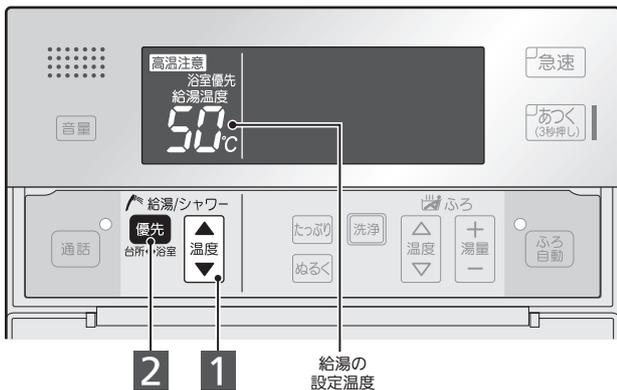
給湯温度(蛇口・シャワーへ行くお湯の温度)は、「優先」表示のあるリモコンで設定できます。

※浴室リモコンか台所リモコンのどちらか一方で給湯温度変更をできるようにすることを、そのリモコンに「優先権」を与えていると呼んでいます。例えば、浴室でシャワーを浴びているときに台所リモコンで蛇口のお湯を熱くすると、熱いお湯が出る可能性があります。この場合は、台所リモコンでの温度変更を禁止させるため、浴室リモコンに「優先権」を与えてください。

●設定範囲

35℃～48℃(1℃刻み) / 50℃ / 60℃、工場出荷時は50℃

※温度は目安です。



ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

1 浴室リモコンの「優先」を押す

- 押すごとに、優先権が移ります。画面には優先権のあるリモコンが表示されます。

2 優先権のあるリモコンの給湯温度スイッチで温度を設定する

- ▲…温度が上がる
- ▼…温度が下がる



お願い

- リモコンに「優先権」がなくなったときは警告音が鳴ります。一方、優先権を持ったリモコンは音声でお知らせします。給湯温度の表示を確認し、お湯を使用してください。

お知らせ

- 工場出荷時は浴室リモコンに優先権があります。
- 優先権を台所リモコンから浴室リモコンに変更した場合、給湯温度は、以前に浴室リモコンで設定された温度となります。一方、優先権を浴室リモコンから台所リモコンに変更した場合、給湯温度は変わりません。
- 給湯温度を50℃以上に設定した場合、リモコンに「高温注意」が表示されます。60℃に設定した場合は各リモコンから警告音が鳴り、音声ガイダンスも流れます。

給湯する(湯水混合栓)

- リモコンで給湯温度を設定して、実際に蛇口やシャワーでお湯を使います。

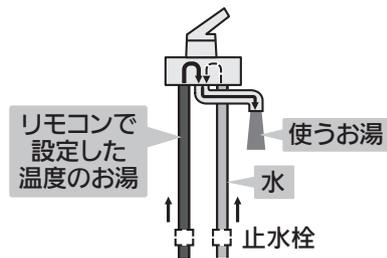


- 入浴時やシャワー使用時は、必ず、指先などで湯温を確認する(やけどの原因)

- 蛇口やシャワーで使われる湯水混合栓には大きく分けて下記の3タイプがあります。



- 上記いずれのタイプにおいても、湯水混合栓の特徴は「リモコンで設定した温度のお湯と水を混ぜ合わせて供給する」こととなりますので、実際に蛇口やシャワーで使うお湯の温度はリモコンで設定した温度よりもぬるく(低く)なることがあります。



- お湯がぬるい場合は、湯水混合栓の温度調節つまみを設定したり、止水栓を調整して温度を調節してください。詳細はお使いの湯水混合栓の取扱説明書をご確認ください。

お願い

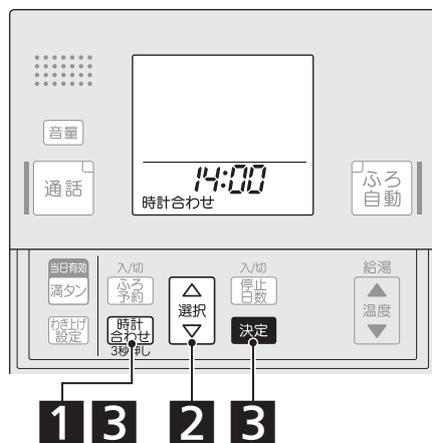
- 冬場など、お湯がぬるい場合は、給湯温度の設定を上げてください。
- サーモスタートタイプの場合は、給湯温度設定を使用するお湯の温度より10℃以上高くしてください。また、シャワー出水量が少ない場合は、給湯温度設定を60℃にし、水と混ぜてください。

お知らせ

- 特に温水器の買い替え時などは、給湯圧力の違いなどにより、温度調節つまみの示す温度が出ないことがあります。
- 給湯配管の長さによっては、お湯が蛇口に届くまで時間がかかることがあります。

時計合わせ

リモコンの時刻を正確な時刻に合わせてください。台所リモコンで設定します。浴室リモコンには、自動的に設定した時刻が表示されます。



1 「時計合わせ」を3秒以上押す

- 「時計合わせ」が表示されます。



2 時刻が点滅中に選択スイッチで時刻を合わせる

- 「△」…1分間進む
- 「▽」…1分間戻る
- (押し続けると連続して変更)



3 「決定」または「時計合わせ」を押す

お願い

- 各スイッチ操作は約1分間以内に行なってください。
- 表示部に「00:00」が点滅している場合は、わき上げできませんので、上記手順2からの操作を行なって時刻に合わせてください。

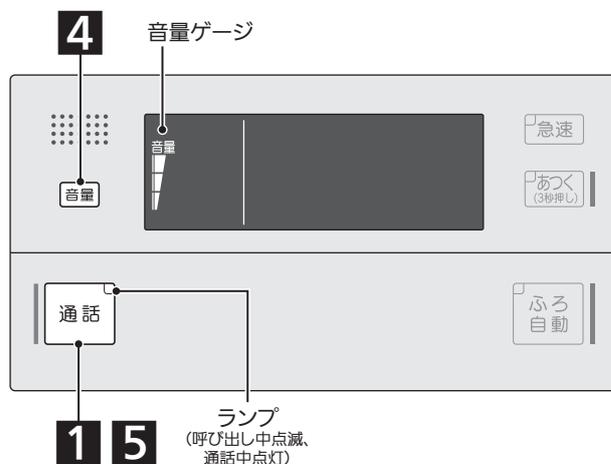
お知らせ

- 時刻は24時間表示です。昼の12時の場合は「12:00」を、夜の12時の場合は「0:00」を表示します。
- 時計の時刻は停電などにより若干変動します。

インターホン

浴室リモコン-台所リモコン間でインターホンとして会話ができます。(最大約1分間)

例)浴室から呼び出す場合(台所からも呼び出せます。)



1 「通話」を押す

- 呼出中はランプが点滅します。
- 浴室リモコンは、ふたを開けたまま、通話することもできます。

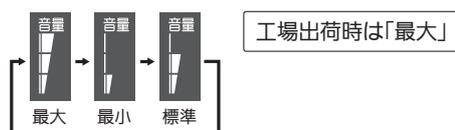
2 相手側のリモコンの呼出音が鳴り、ランプが点灯します。

- 浴室リモコンの呼出音も鳴ります。

3 音量ゲージが表示されたら、そのまま通話できます。

4 通話音量を変えるときは、通話中に「音量」を押す

- 押すごとに、音量が変わります。



5 通話をやめるときはどちらかの「通話」を押す

- ランプ、音量ゲージが消灯します。

お願い

- リモコンに向かって約30cm程度の距離で話してください。(近すぎると相手側で聞き取りにくくなります。)
- 周囲の環境や会話の仕方(声が小さいなど)によっては、通話が途切れる場合があります。(テレビはボリュームを下げるか消音にして)雑音のない環境で通話を行なってください。
- 一度に両方のリモコンで話すとうまく会話ができません。交互に会話してください。
- 通話音量の変更は通話中に行なってください。通話中以外に音量スイッチを押すと、音声ガイダンスの音量の変更となります。

お知らせ

- 通話音量は、台所リモコンと浴室リモコンでそれぞれ別々に設定できます。
- 通話中は、スイッチを押してもプザー音や音声ガイダンスは出ません。
- 通話スイッチを連続して押すと雑音が発生することがあります。
- 通話中にハウリング(スピーカーから「ピー」という音が出る)が起きた場合は、通話音量を下げてください。

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

わき上げモード

温水器のわき上げモードを決めるための設定です。

お湯がたりなくなるのを防ぐため、使い始めは、「多め+上部わき増し」に設定することをおすすめします。

来客などでさらにたくさんのお湯が必要なときは、満タンわき増しをご利用ください。

●設定範囲(わき上げ温度の目安、動作内容)

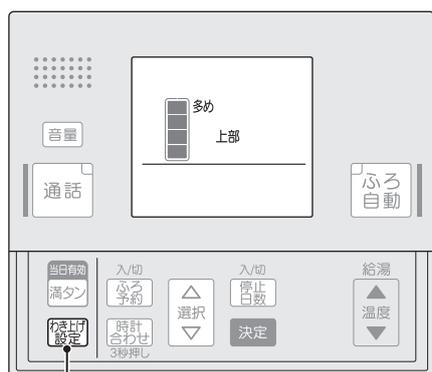
工場出荷時は、多め+上部わき増し

モード	画面表示	わき上げ温度 (目安)	わき上げ動作内容
多め + 上部わき増し	多め 上部	約90℃	<ul style="list-style-type: none"> ● 最高のわき上げ温度でわき上げを行います。来客などでお湯をたくさん使用することが予測される場合は、前日に設定しておくことをおすすめします。 ● お湯が減ってきたら上部ヒーターに通電し、150Lのお湯を確保します。(上部わき増し)
おまかせ + 上部わき増し	おまかせ 上部	<冬期> 約80~90℃ <春~秋> 約75~90℃	<ul style="list-style-type: none"> ● 過去の使用湯量と現在の給水水温から翌日の使用湯量を予測して、約75℃~約90℃の範囲でわき上げ温度を決定し、ムダなく効率的にわき上げます。 ● お湯が減ってきたら上部ヒーターに通電し、150Lのお湯を確保します。(上部わき増し)
少なめ + 上部わき増し	少なめ 上部	約75℃	<ul style="list-style-type: none"> ● 最小限のわき上げを行います。使用量が多いとお湯が不足しますので「多め」または「おまかせ」に設定してください。 ● お湯が減ってきたら上部ヒーターに通電し、150Lのお湯を確保します。(上部わき増し)
多め	多め	約90℃	<ul style="list-style-type: none"> ● 最高のわき上げ温度でわき上げを行います。来客などでお湯をたくさん使用することが予測される場合は、前日に設定しておくことをおすすめします。
おまかせ	おまかせ	<冬期> 約80~90℃ <春~秋> 約75~90℃	<ul style="list-style-type: none"> ● 過去の使用湯量と現在の給水水温から翌日の使用湯量を予測して、約75℃~約90℃の範囲でわき上げ温度を決定し、ムダなく効率的にわき上げます。
少なめ	少なめ	約75℃	<ul style="list-style-type: none"> ● 最小限のわき上げを行います。使用量が多いとお湯が不足しますので「多め」または「おまかせ」に設定してください。

注1. 上部わき増しは、「季特別電灯」または「時間帯別電灯」でご契約のお客さまがご利用できる機能です。深夜電力でご契約のお客さまは、ご利用できません。

注2. わき上げ温度は最高90℃ですが、放熱によって、タンク内の温度はわき上げ温度から下がります。

注3. 「少なめ」設定時は、追いだき・自動保温・給湯温度設定等の各機能に制限が発生することがあります。

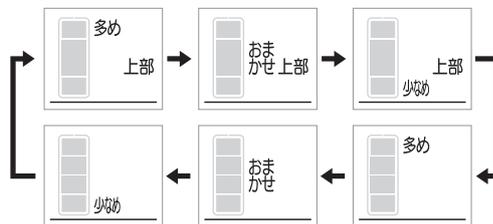


1

1

わき上げ設定を押す

- 押すごとに、わき上げモードを移動できます。



お知らせ

- 工場出荷時は電力契約に関わらず自動的に上部わき増しが設定され^注、解除するまで継続します。深夜電力契約の場合は、約24時間(通電状態によりかわります。)経過すると、自動的に解除されます。

注. 電力契約モードが「08」~「10」(ドリーム8、ドリーム8エコ)のときは、「上部わき増し」の自動設定は行われません。

- 上部わき増しが設定されているときにわき上げモードの設定を変更すると、お湯の使用量が少なくても昼間にわき上げを行うことがあります。
- 上部わき増し設定時は、お湯が減ると、わき増しを開始します。わき増し中は、表示部に「わき上げ中」が表示されます。(右図)



わき増し中の表示

わき上げ停止日数

旅行などでお湯を使用しないときに、温水器のわき上げを止める機能です。1ヵ月以上お湯を使用しない場合は、「温水器を使用しないとき(P30)」にしたがって温水器の水を抜いてください。

●わき上げ停止日数の決めかた

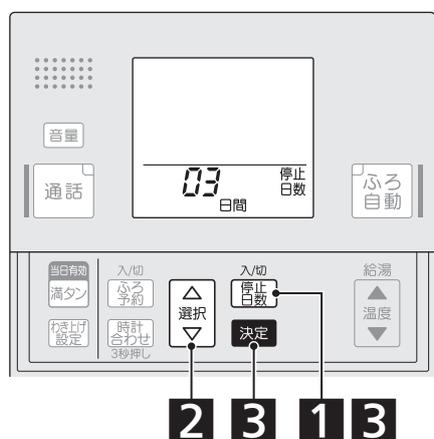
例) 10月2日に出発し、5日に帰宅する3泊4日の旅行の場合
帰宅日の朝からお湯を使用するための設定例です。
帰宅日前日(4日)の夜からわき上げます。

設定日	出発日(10月2日)	前日(10月1日) 注
設定日数	3日間 2日～4日の3日間停止	4日間 1日～4日の4日間停止

注. 前日に設定する場合は、出発日にお湯を使用できません。

●設定範囲

2～15日/長期停止



1 入切 停止日数 を押す

- 「停止日数」が表示されます。



2 選択スイッチで停止日数を設定する

- [△]…1日進む
 - [▽]…1日戻る
- (押し続けると連続して変更)



3 決定 または 入切 停止日数 を押す

■解除するとき：もう一度停止日数スイッチを押す

お願い

- 予定日より早く帰宅した場合は、満タンわき増しをご使用ください。
- 機器を使用しないときは、P30にしたがって温水器の水抜きをしてください。

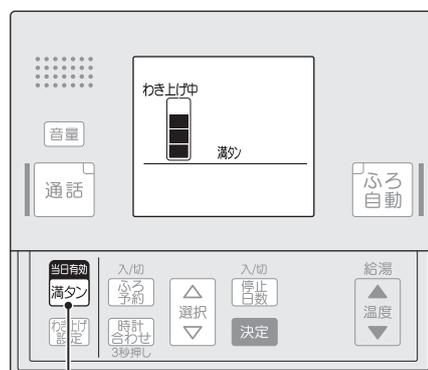
お知らせ

- 停止期間中に、ふろ予約、満タンわき増し、現在時刻を設定すると自動解除されます。
- 「長期停止」とした場合、解除するまでわき上げません。
- 長時間停電すると、停電復帰後に停止日数が解除されます。
- 停止期間中でも、外気温度が低下すると凍結防止のための運転を行うことがあります。

満タンわき増し

お湯がたりなくならないように、減ってきたらそのつどお湯をわき上げる機能です。来客などでたくさんのお湯が必要なときに設定してください。

「季時別電灯」または「時間帯別電灯」でご契約の際に使用できます。深夜電力でご契約の場合は、使用できません。

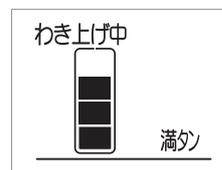
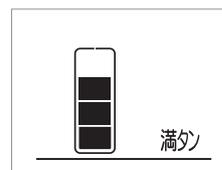


1

1

当日有効 満タン を押す

- 「満タン」が表示され、満タンまでわき上げます。



わき増し中の表示

2

満タンになった後は、お湯を約100L(42℃換算)使うと、わき増しを開始します。

- わき増し中は「わき上げ中」が表示されます。

■解除するとき：もう一度満タンスイッチを押す

お知らせ

- 満タンわき増しは、一度設定すると、設定したその日は解除されるまで何回でもタンク全体のわき増しを行います。夜間時間帯^注になると自動的に解除されます。
- 夜間時間帯^注は、お湯が減ってもわき増しを行いません。
注. 夜間時間帯は地域や電力契約の内容によって異なります。
- 満タンわき増しは、時間帯にかかわらずタンク内をわき上げますので電気料金は割高になります。
- わき上げモードで上部わき増しが設定されている場合でも、満タンわき増しを設定できます。

ご使用の前に

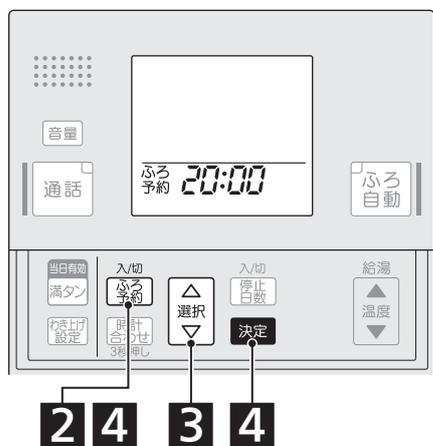
使いかた

こんなとき

故障かな

ふろ予約

予約した時刻に湯はりが完了します。
台所リモコンで設定します。浴室リモコンでは設定できません。



1 浴槽を確認する

- ①残った水を排水して、おふろの栓を閉じる
- ②浴槽にふたをする

2 入切「ふろ予約」を押す

- ご使用中のふろ予約時間が表示されます。

工場出荷時は18:00



ご使用中の予約時刻

3 時刻が点滅中に選択スイッチで予約時刻を設定する

- 「△」…10分進む
- 「▽」…10分戻る
- (押し続けると連続して変更)



変更後の予約時刻

4 決定 または 入切「ふろ予約」を押す

■解除するとき：もう一度ふろ予約スイッチを押す

5 予約時刻になると湯はりが完了し、表示が現在時刻に変わります。

お願い

- 各スイッチ操作は約1分間以内に行なってください。
- 予約時刻直前に設定すると、予約時刻に湯はりが完了しません。1時間以上前に設定してください。
- 浴槽に残り湯がある状態でふろ予約をすると、予約時刻に湯はりが完了しません。残り湯を排水してから設定してください。
- 「ふろ予約」は、湯はりが終わると自動的に解除されますので、使用することに設定してください。

お知らせ

- 「ふろ予約」中に停電があると、設定した時間に湯はりが完了しない場合や、予約が解除される場合があります。
- 湯はり完了後、設定された時間の間、おふろの温度とお湯の量を保つ運転(「自動保温」、「自動たし湯」)がはたらきます。
- 水源水圧の変動などにより、湯はり完了時間が設定した時間よりずれることがあります。
- 湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、予約した時刻に湯はりが完了しない場合があります。
- 現在時刻が合っていないと、予約時刻に湯はりは完了しません。

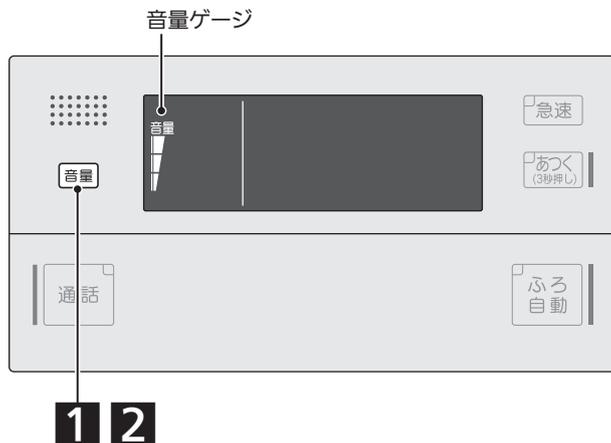
音声ガイドンス

リモコンの音声ガイドンスの音量を変えたり、切ることができます。通話していないときに行なってください。

●設定範囲

切/最小/標準/最大

工場出荷時は標準、各リモコンごとに設定可能

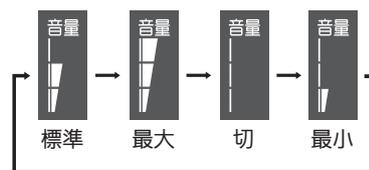


1 「音量」を押す

- 現在設定されている声の大きさをお知らせします。

2 音量確認(手順1)後、約10秒間以内に「音量」を押す

- 押すごとに、声の大きさをお知らせします。音量ゲージでも確認できます。

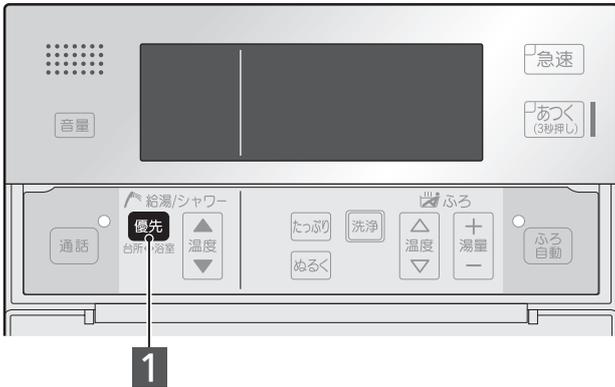


お知らせ

- 通話中に音量スイッチを押すと、通話音量の変更となります。
- 切(「音声を切ります」)にしても、音量調節を知らせる音声やスイッチ操作音、警告音は消せません。

自動消灯モード

浴室リモコン画面のバックライトを、節電のため消灯させることができます。(自動消灯モード)
自動消灯モード設定時は温水器を使用しないまま約10分間経過後、バックライトが消灯します。



1 優先 を3秒以上押す

- 浴室リモコンのバックライトが消灯し、自動消灯モードになります。

■常時点灯モードに戻るとき：もう一度優先スイッチを3秒以上押す

お知らせ

- 自動消灯モード中でも、以下の場合はバックライトが点灯します。

- お湯を使用したとき
- ふる機能使用中
- 音声ガイダンスが流れたとき
- いずれかのスイッチ操作をしたとき
- インターホン動作中

- 台所リモコンは約1分間以上、スイッチ操作がない状態が続くと、自動的にバックライトが消灯します。(バックライト自動消灯機能)

- 台所リモコンは常時点灯できません。

残湯量表示

タンク内の残湯量(45℃以上のお湯の量)をリモコンに表示します。
お湯が少なくなったときは、満タンわき増しを使用してください。

残湯量表示 (台所リモコンで説明しています。)							
お湯の量	ほぼ満タン	200L以上	75L以上 200L未満	75L未満	残湯なし (湯切れ)	75L未満	75L以上 200L未満
お湯の増減							
ふる機能 の制約	ふる自動	使用できます(※)			使用できません		使用できます(※)
	追いだき	使用できます(※)			使用できません		使用できます(※)
	たっぶり	使用できます(※)			使用できません		使用できます(※)
	ぬるく	使用できます					

※使用状況によっては湯量がたりなくなり、動作が途中で停止する場合があります。
「残湯なし」が点灯している場合、ふる自動、追いだき、たっぶりは使用できません。

お知らせ

- 残湯量表示の「」は45℃以上のお湯を表しています。タンク内の水の量を表示するものではありません。表示が消えてもタンク内に残っている45℃未満のお湯は使用できます。
- 給水温度や外気温、タンク内温度により、同じ残湯量表示でも使えるお湯の量は変化します。(冬期は夏期に比べて残湯量の減り方は早くなります。)
- 設置直後など、1度もわき上げが完了していない場合は、お湯の増加とともに以下のように表示がかわります。

残湯量表示					
お湯の量	残湯なし	75L未満	75L以上 200L未満	200L以上	ほぼ満タン

- 通常、わき上げ終了後、お湯を使用するまで残湯量表示は変わりません。ただし、自然放熱や自動保温・追いだきなどで、タンク内のお湯の温度が下がると、お湯を使わなくても表示が変わることがあります。
- タンク内のお湯の温度が下がっているときや湯はりなどで、お湯をたくさん使用する場合は、一度に複数個の残湯量表示が減ることがあります。
- 自動保温や追いだきはタンク内のお湯の熱を利用しています。そのため使い方によってはお湯が不足したり、使用できなくなることがあります。

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

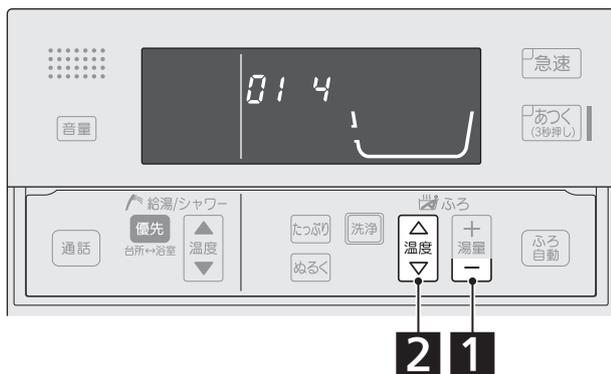
浴室リモコン スマート機能

ふろ自動運転の継続時間

ふろ自動運転(湯はり終了後にはたらく自動保温、自動たし湯)の継続時間を設定できます。

●設定範囲

0～8時間(1時間刻み)、工場出荷時は4時間



1 湯量 [-] を3秒以上押す

- 機能番号(01)と現在の設定時間が表示されます。



2 ふろ温度スイッチで継続時間を決める

- [▲] …1時間長くなる
- [▼] …1時間短くなる



■通常表示(時刻表示)へ戻すとき : [-] を押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

お願い

- 自動保温、自動たし湯を行わないようにするときは、「0」時間を設定してください。

お知らせ

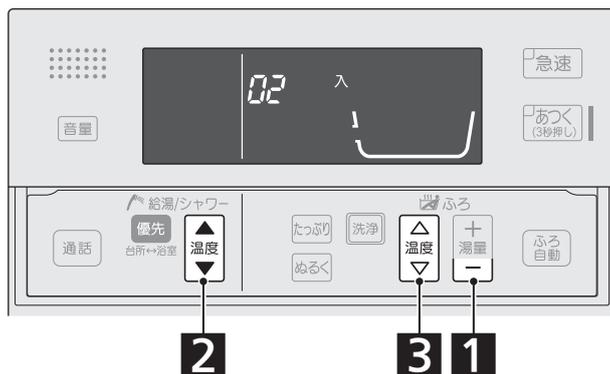
- 自動保温はタンク内のお湯の熱を利用しています。そのため使い方によってはお湯が不足したり、使用できなくなることがあります。

凍結予防運転

ふろ配管の「凍結予防運転」を入/切できます。

●設定範囲

入:凍結予防運転あり/切:凍結予防運転なし
工場出荷時は入



1 湯量 [-] を3秒以上押す

- 機能番号(01)と現在の設定値が表示されます。



2 給湯温度スイッチ [▲] で凍結予防の機能番号を選ぶ

- 機能番号(02)と現在の設定が表示されます。
- [▲] …1つ進む
- [▼] …1つ戻る



3 ふろ温度スイッチで入/切を決める

- [▲] …入になる
- [▼] …切になる



■通常表示(時刻表示)へ戻すとき : [-] を押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

お願い

- 通常は「入」でご使用ください。
入浴後、排水せずにおふろのお湯を残しておく自動で残り湯を断続的に循環して凍結予防を行います。
詳細は、P28をご覧ください。

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

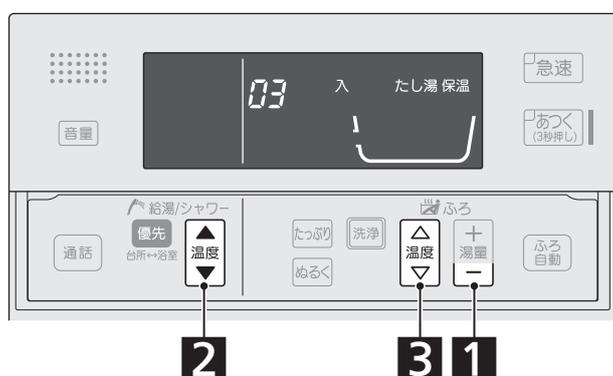
故障かな

自動たし湯モード

ふろ自動運転中の自動たし湯あり、なしを切り替えます。

●設定範囲

入:自動たし湯あり(画面には、たし湯と保温を表示)
切:自動たし湯なし(画面には、保温のみ表示)
工場出荷時は入



1 湯量 **—** を3秒以上押す

- 機能番号(01)と現在の設定値が表示されます。



2 給湯温度スイッチ **▲** で自動たし湯の機能番号を選ぶ

- 機能番号(03)と現在の設定が表示されます。
- **▲** …1つ進む
- **▼** …1つ戻る



3 ふろ温度スイッチで入/切を決める

- **▲** …入になる
- **▼** …切になる



■通常表示(時刻表示)へ戻すとき: **—** を押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

お願い

- 通常は「入」でご使用ください。

お知らせ

- 自動たし湯モードの変更は、次回のふろ自動運転から有効となります。

ご使用の前に

使いかた

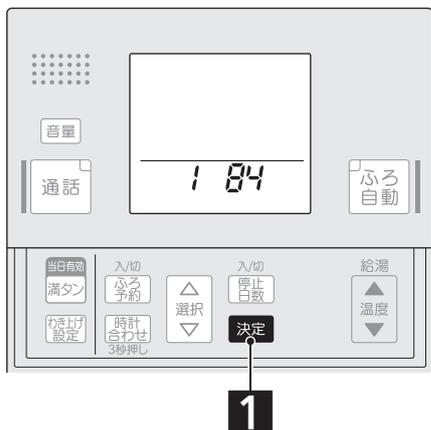
こんなとき

故障かな

台所リモコン スマート機能

1.タンク内温度

現在のタンク内のお湯の温度を表示させることができます。



1 決定 を3秒以上押す

- 機能番号(1)とタンク内の温度が表示されます。



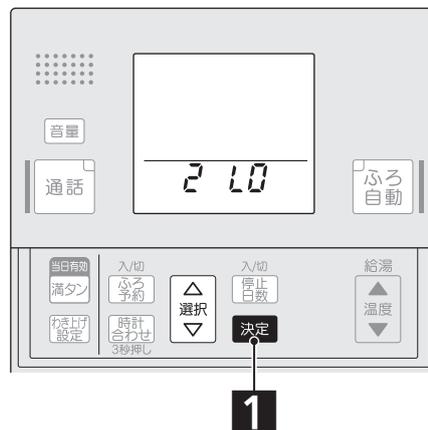
■通常表示(時刻表示)へ戻るとき：決定スイッチを押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

お知らせ

- タンク内の湯温は、放熱によって時間の経過とともに少しずつ低下しますので、わかき上げ温度よりも低く表示されることがあります。(通常、温度の低下は、1時間に約1℃ですが、外気温度によってはそれ以上低下することがあります。)
- わかき上げ中やお湯を使用したとき(給湯、追いだし、自動保温など)は、タンク内の湯温表示が変動することがあります。

2.わかき上げ状態

お湯の量がたりなくなったときや、設定したわかき上げ温度までわかき上げできなかったときは、わかき上げ状態を表示させ、原因を確認することができます。



1 決定 を3秒以上押す

- 機能番号(1)とタンク内の温度が表示されます。



2 選択スイッチ「△」で「機能番号 2」を選ぶ

- 「△」…1つ進む
- 「▽」…1つ戻る



■通常表示(時刻表示)へ戻るとき：決定スイッチを押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

■わかき上げ状態

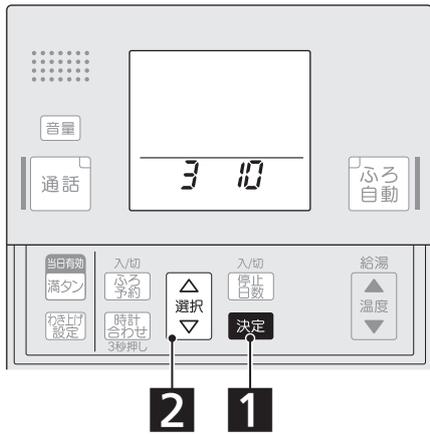
表示	わかき上げ状態	お湯がたりなくなった原因
L0	わかき上げは完了しています。 (据付工事直後や2時間以上の停電後、最初にわかき上げが完了するまでは「L0」が表示されます。)	昼間時間帯にたくさんのお湯を使用したため、湯量不足になりました。
L1	給水水温が低かったため、設定したわかき上げ温度までわかき上がっていません。	わかき上げ温度が低いため、使用できる湯量が少なくなり、お湯がたりなくなりました。
L2	夜間時間帯にお湯を使用したため、設定したわかき上げ温度までわかき上がっていません。	
L3	夜間時間帯にお湯を使用したため、または夜間時間帯に2時間以上停電したため、設定したわかき上げ温度までわかき上がっていません。	

お願い ●「季節別電灯」または「時間帯別電灯」でご契約のお客様は、お湯がたりなくなった場合は、満タンわかき増し(P17)を利用してください。

- 3.電力使用量(昼間時間帯)
- 4.電力使用量(夜間時間帯)
- 5.給湯使用量
- 6.追いだき・保温使用量

電力使用量や、昨日の給湯使用量※、昨日の追いだき・保温使用量※を表示させることができます。

※お湯の使用量(エネルギー)を43℃の給湯量で表示し、毎朝、夜間時間帯終了後に更新を行います。追いだきや保温はタンク内のお湯の熱を利用するため、実際に蛇口等でお湯を使っていなくても、使用量は多くなります。



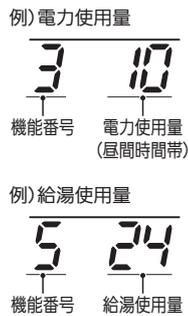
1 決定 を3秒以上押す

- 機能番号(1)とタンク内の温度が表示されます。



2 選択スイッチ「△」で「機能番号」を送る

- 機押した回数に応じて、機能番号と電力使用量または給湯使用量が表示されます。
- 「△」…1つ進む
- 「▽」…1つ戻る



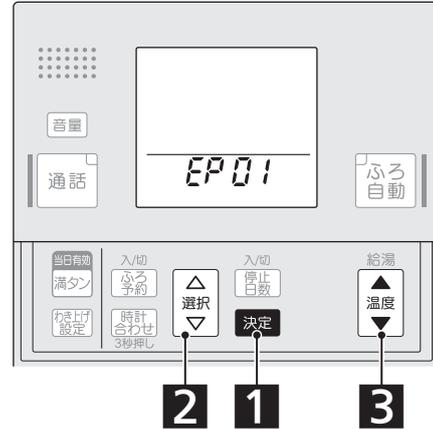
■通常表示(時刻表示)へ戻るとき：決定スイッチを押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

お知らせ

- 電力使用量では、表示された数字が使用量(kWh)の目安です。
- 給湯使用量では、表示された数字に10をかけた数値が使用量(L)の目安です。また、お湯の使用量は、タンク内のお湯の使用量と異なります。例えば、昨日の給湯使用量表示が「24(240L)」の場合、タンク内の熱いお湯と水を混ぜて240L使用したことを表しています。

EP.電力契約モード

電力契約(詳細は下表参照)を確認できます。
お客様の電力契約と合っていない場合は、設定し直してください。



1 決定 を3秒以上押す

- 機能番号(1)とタンク内の温度が表示されます。



2 選択スイッチ「△」で「EP」を選ぶ

- 「△」…1つ進む
- 「▽」…1つ戻る



〈設定が合っていない場合〉

3 給湯温度スイッチで設定を合わせる

- 「▲」…1つ進む
- 「▼」…1つ戻る



■通常表示(時刻表示)へ戻るとき：決定スイッチを押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

電力契約モードの内容(平成28年3月時点)

季時別電灯、時間帯別電灯の場合は、グループA、グループBから電力契約モードを設定してください。深夜電力8時間の場合は設定不要です。

- 製品入替のときは、現在の電力契約を継続できる場合があります。電力契約を継続される場合は、グループA(表1)から設定してください。
- 2016年4月1日以降にご契約される場合は、グループB(表2)から設定してください。

表1.グループAの内容(平成28年3月時点)

設定値	電力会社	電気料金プラン	夜間時間帯
EP04	九州電力	季時別電灯	22時~8時
EP05	九州電力	時間帯別電灯[8時間型]	23時~7時
EP06	九州電力	時間帯別電灯	22時~8時

表2.グループBの内容(平成28年4月以降の新電気料金プラン)

設定値	電力会社	新電気料金プラン
EP05	九州電力	電化でナイト・セレクト21
EP06	九州電力	電化でナイト・セレクト22
EP07	九州電力	電化でナイト・セレクト23

注.新電気料金プランと電力契約モードの夜間時間帯が異なる場合があります。「満タンわか増し」などの設定、解除時刻がずれることがあります。

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

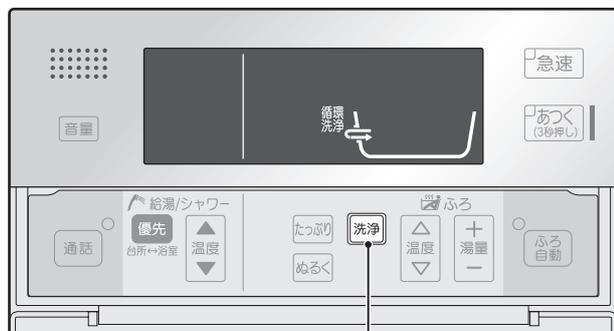
ふろ配管のお手入れ

循環洗浄

ふろ配管を循環洗浄します。

1~2ヵ月に1回、または汚れが目立つ場合に行なってください。

※既設のふろ配管をご使用の場合は、配管洗浄剤を使って最初に十分な循環洗浄を行なってください。



2 5

洗浄手順

1 入浴後、ふろ自動運転を「切」にし、お湯を排水せずに残しておく

- お湯の目安は浴槽アダプターの中心から約10cm以上です。
- 浴槽アダプターより水位が低いと、循環洗浄を行いません。

2 配管洗浄剤を1袋入れ

洗浄 を3秒以上押す

- 浴槽リモコンに「循環洗浄」が表示され、循環洗浄が始まります。
- 洗浄時間の目安は、約1時間です。洗浄スイッチを押して洗浄を停止させてください。(洗浄スイッチを押さなくても、約6時間で自動停止します。)
- 浴槽アダプターから水が約8L出ます。(自動で停止)
- 汚れの落ち具合により洗浄時間を調節してください。

循環洗浄中の表示



3 洗浄が終わったら、お風呂のお湯を排水する

すすぎ手順

4 お風呂の栓を閉じ、浴槽アダプターがかくれるくらいまで、蛇口(シャワー)から水を入れる

5 **洗浄** を3秒以上押す

- すすぎが始まります。すすぎ時間の目安は、約30分です。洗浄スイッチを押して洗浄を停止させてください。(洗浄スイッチを押さなくても、約6時間で自動停止します。)
- 浴槽アダプターから水が約8L出ます。(自動で停止)

6 すすが終わったら、お風呂の水を排水しお風呂の掃除を行う

お願い

- ご使用になれる配管洗浄剤は「ジョンソン株式会社製ジャバ(1つ穴用)」に限ります。(ジャバを使用する場合も循環洗浄の手順は上記の通りに行なってください。安全に関するご注意などは、ジャバに付属の説明書をお読みください。)
- 汚れが落ちない場合は、もう一度循環洗浄を行なってください。
- 浴槽アダプターのフィルターは外さないでください。
- 入浴剤入りのお湯は使用しないでください。

お知らせ

- 洗浄中は浴槽内にゴミ(配管内の汚れ)が出ることがあります。

ご使用の前に

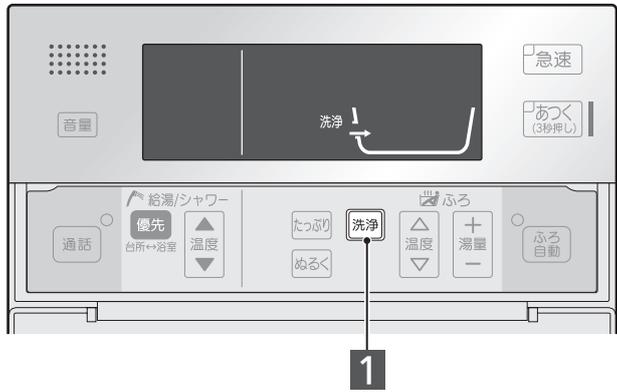
使いかた

こんなとき

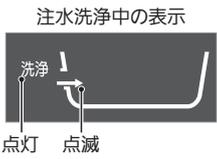
故障かな

注水洗浄

おふろの排水時に、毎回行うことをおすすめします。



- 1** おふろのお湯を排水し、
洗浄 を押す
- 浴槽アダプターから約8Lの水が出ます。(自動で停止)



ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

お手入れと点検



●安全・快適にお使いいただくため、定期的に行なってください。

点検時に異常がある場合は、給水配管専用止水栓を閉じ、漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店(販売店)へご連絡ください。

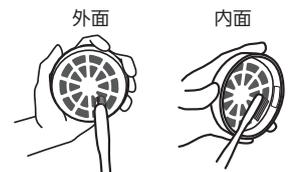
※温水器が凍結するおそれがある場合は、「温水器を使用しないとき(P30)」にしたがって温水器の水を抜いてください。

浴槽アダプター

頻度：日常

追いだき等のふる機能を正常に動作させるために必要です。

- 1 浴槽アダプターのフィルターを外す
- 2 フィルター全体を水洗いする
- 3 歯ブラシなどを使用し、フィルターの網目に付いた汚れを取り除く
外面だけでなく、内面からも汚れを取り除いてください。
- 4 フィルターの上下を確認し、元どおりに取り付ける
△マークを合わせてはめ込み、右に「カチッ」と音がするまで回してください。取付けがゆるいと、運転中に外れケガや故障の原因になります。誤った位置で取り付け、外せなくなった場合の修理は有料となります。



お願い

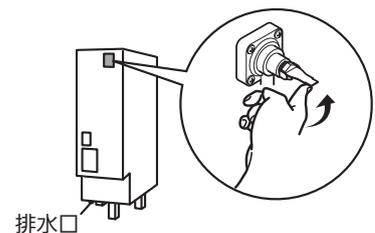
- 浴槽アダプターの角部や突起で手、指などにけがをしないように注意してください。
- 汚れがひどい場合は、台所用洗剤(中性)を布に含ませて拭いてください。中性洗剤は原液のまま使用せず、使用量の目安まで薄めて使用してください。使用上のご注意などは、洗剤に付属の説明書をお読みください。
- 強酸性の洗剤や塩素系のカビ洗浄剤は使用しないでください。フィルターセットやねじを傷めるおそれがあります。

逃し弁

頻度：年に2~3回程度

水漏れ点検と動作点検を行います。わき上げをしていないときに行なってください。

- 1 **動作点検**
逃し弁操作窓を開け、逃し弁のレバーを手前に起こし、排水口から水(お湯)が出ることを確認する
- 2 逃し弁のレバーを戻し、逃し弁操作窓を閉める
- 3 **水漏れ点検**



排水口から、流水音や水(お湯)が出ていないことを確認する
水(お湯)が出ている場合は逃し弁操作窓を開け、逃し弁のレバーを数回動かしてください。水漏れが止まらない場合は、給水配管専用止水栓を閉じ、据付工事店(販売店)へご連絡ください。
排水口が見えないときは、脚部カバーをはずしてください。(P7)



●逃し弁点検時は配管に手を触れない
(やけどの原因)

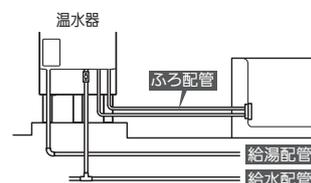
配管の水漏れ保温材破損

頻度：年に2~3回程度

各配管及び配管接続部の水漏れ、保温材破損がないか点検します。点検は、冬期前には必ず行なってください。マンションなど、中・高層住宅では、下層階に被害を及ぼすことがあります。



注意 ●凍結防止対策の確認をする
(配管が破損してやけどの原因)

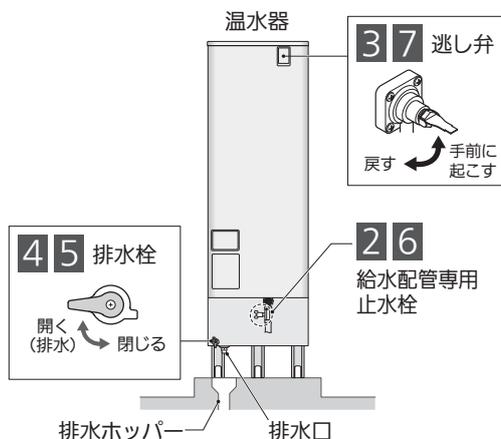


貯湯タンク

頻度：年に2~3回程度

タンクの下部にたまった汚れを排水します。電源を切って行なってください。

- 1 脚部カバーを外す (P.7)
- 2 給水配管専用止水栓を閉じる
- 3 逃し弁操作窓を開けて、逃し弁のレバーを手前に起こす
- 4 排水栓を約1~2分間開く
タンクの下部にたまった汚れを排水します。
排水ホッパーから排水があふれないように排水栓を調整してください。
- 5 約1~2分間たったら、排水栓を閉じる
- 6 給水配管専用止水栓を開く
- 7 排水口から勢いよく水が出たら、逃し弁のレバーを戻す



警告

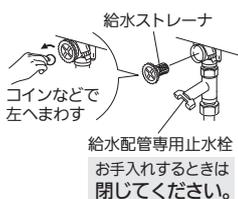
●排水時は、熱湯が出ることもあるのでお湯に触らない(やけどの原因)

給水ストレーナのお手入れ

頻度：日常

お湯が出ない場合や湯はり時間が長い場合は、給水ストレーナのゴミを取り除いてください。

- 1 脚部カバーを外す (P.7)
- 2 給水配管専用止水栓を閉じる
- 3 逃し弁操作窓を開けて、逃し弁のレバーを手前に起こす
- 4 給水ストレーナを外し、歯ブラシなどでゴミを取り除く
給水ストレーナを外したときに配管から水が出続けないことを確認してください。
水が出続ける場合は、据付工事店(販売店)へご連絡ください。
- 5 掃除が終わったら、給水ストレーナを取り付け、逃し弁のレバーを戻し、給水配管専用止水栓を開く



漏電遮断器

頻度：年に2~3回程度

電源供給中に行なってください。

- 1 操作窓を開け、テストボタンを押す(2カ所)
電源レバーが「入」→「切」になれば正常です。「切」にならない場合は、電源レバーを「切」にして据付工事店(販売店)へご連絡ください。
- 2 必ず電源レバーを上げて「入」に戻し、操作窓を閉める



ふろ配管

頻度：汚れが目立つ場合

浴槽内の汚れが目立つ場合は、洗浄剤を使って循環洗浄 (P.24) を行なってください。

定期点検 (有料)

●温水器を少しでも長くお使いいただくため、3年に1度定期点検(有料)を行なってください。

定期点検については、据付工事店(販売店)または「ユノカコールセンター(P.39)」へご相談ください。点検の結果、部品交換が必要なものは、有料で交換します。

●定期点検を怠ると家屋・家財などの損害に結びつく場合があります。



定期点検の主な内容

据付状態 設置面(万一、水漏れが生じた場合、床下や下層階への水の浸入を防止するために、排水・防水できているか)、配管状態、配管その他の保温処置、電気配線などの確認

機能部品 電気部品(配線、導通、動作の確認)、弁類(減圧弁、逃し弁)、給水用具(逆流防止装置)※などの点検及び消耗部品の交換
※給水用具(逆流防止装置)に関しては、(公社)日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に基づいて点検をします。

清掃 タンク内の清掃(沈殿物の除去など)、温水器のストレーナの掃除、機能部品の掃除

●長期間(10年程度)使用されている場合は、毎年定期点検をお受けください。

消耗部品について

下記部品の交換時は、当社指定部品をご指定ください。

- 減圧弁
- 電磁弁
- パッキン類
- 逃し弁
- ヒーター
- ホース類
- 混合弁
- ポンプ

(使用水質によって3年程度で消耗・劣化しやすい場合があります。)

凍結防止

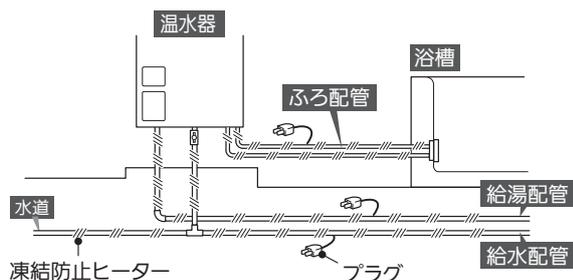
据付工事店(販売店)へ相談し適切な凍結防止対策をしてください。

寒い季節になったら、凍結防止処置(凍結防止ヒータのプラグを入れる、凍結予防運転を設定する)が行われているか、必ず確認してください。各配管に保温工事がしてあっても、冬期は本体周囲温度が0℃以下になると配管が凍結し、機器や配管が破損したり、リモコンにエラーが表示されたりすることがあります。(寒冷地だけでなく暖かい地域でも凍結することがあります。)

〈各種配管の凍結防止処置〉

凍結防止ヒータ(市販品)を使う

設置例



1 凍結防止ヒータが図のように設置されているか確認する

2 使用するときには、すべてのプラグをコンセントに差し込む

お願い

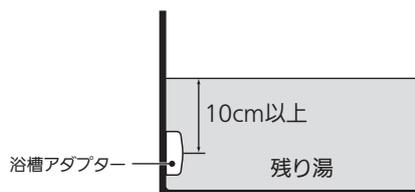
- 凍結しない季節はコンセントからプラグを抜いておきます。
- 配管が凍結した場合は、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店(販売店)へご連絡ください。

〈ふろ配管の凍結予防運転〉

浴槽のお湯を残しておく

入浴後、排水せずにお風呂のお湯を残しておくで自動で残り湯を断続的に循環して凍結予防を行います。

凍結するおそれのある場合は、必ず、凍結防止ヒータでの凍結防止も行なってください。



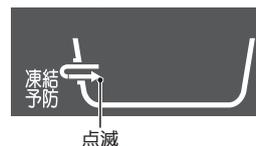
1 凍結予防運転の設定を確認する(P20)

2 入浴後、排水せず浴槽の湯を残しておく

- 残り湯の目安は浴槽アダプターの中心から約10cm以上です。

3 本体内の温度センサーが約5℃以下を検知すると凍結予防のため、ふろ配管に残り湯を循環させます。(保温運転はしません。)

動作中の表示



お願い

- 「残り湯循環」を行なった次の日は、残り湯を排水してから、湯はりを行ってください。
- 凍結予防運転を行なわないように設定することができません。(P20)ただし、凍結するおそれがありますのでご注意ください。

お知らせ

- 凍結予防運転はふろ自動運転が「切」のときに作動します。
- 外部の配管を含めて循環させているため、動作中は冷たい水が出ることがあります。

⚠ 注意

- 凍結防止対策の確認をする(配管が破裂してやけどの原因)

停電・断水時

停電・断水時は主に以下のことができます。

	給湯	ふろ機能	わき上げ
停電時	○(注)	×	×
断水時	×	×	○

(注)詳細は、下記の「●停電中の給湯」を参照ください。

■停電したとき

この温水器はメモリ機能がついていますのでお客様が設定した「時刻」や「わき上げモード」などは記憶されています。ただし、時刻がずれることがありますので、必ず合わせ直してください。(P15)

- 停電終了後、リモコンの設定は停電前の設定に戻ります。
- わき上げ中に停電した場合は、停電終了後にわき上げを行います。

●湯はり中の停電

〈停電時間20分以内〉

自動的に湯はりを再開します。

〈停電時間20分を越えたとき〉

浴槽の湯を全部抜いてから、再度、ふろ自動スイッチを押して湯はりを行なってください。

●停電中の給湯

- 停電時はタンクにお湯があれば給湯できますが、温度調節ができないため、設定温度と異なる温度のお湯が蛇口から出ることがあります。高温のお湯が出る場合もありますので、やけどに注意してください。
- ふろ機能(湯はりなど)中に停電があると、設定温度と異なる低温のお湯が蛇口から出ることがあります。
- 湯水混合栓のハンドルは湯側を全開にして使用しないでください。

お知らせ

- 正確な時刻に合わせていないと、電気料金が割高になる場合があります。

■断水したとき(水が濁る)

- ①断水したときや近くで水道工事が行われるときは、給水管専用止水栓を閉じてください。(閉じると温水器からのお湯が止まります。)閉じないでそのまま使用すると、濁った水で温水器の給水ストレーナ部が目詰まりし、出湯量が減少したり、お湯が濁る原因になります。
- ②断水時は蛇口の混合栓を水側にして、蛇口は開けないでください。
- ③断水が復旧したら、蛇口の水側を開き、水の汚れがなくなったのを確認してください。再度温水器を使用するときは、給水管専用止水栓を開いてください。

■給湯を止めるとき

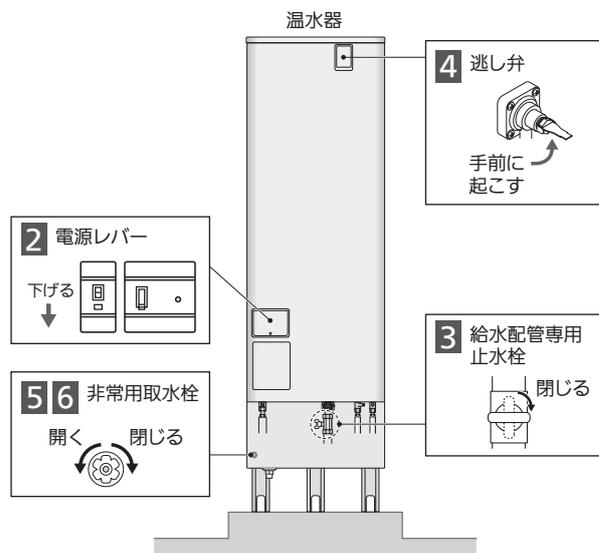
湯水混合栓のパッキンの交換などで、温水器からの給湯を止めるときは、水道の元栓と給水管専用止水栓を閉じてください。

お願い

- パッキン交換などの作業を行う場合、一度、蛇口を開き、お湯が出なくなったことを確認してから作業を行ってください。

非常時の取水方法

タンクの水(お湯)を生活用水として利用できます。非常用取水ホースが取扱説明書に同梱されています。



- 1 脚部カバーがついている場合は脚部カバーの前面カバーを外す(外しかた: P7)

- 2 電源レバーを下げ、「切」にする(2カ所)

- 電気の供給を停止します。

- 3 給水管専用止水栓を閉じる

- タンクへの給水を止めます。

- 4 逃し弁操作窓を開け、逃し弁のレバーを手前に起こす

- タンクへ空気を取り入れます。

- 5 同梱の非常用取水ホースを取り付け、非常用取水栓を開く

- タンクの水(お湯)を取り出します。バケツなどで受けます。



〈取水が終わったら〉

- 6 非常用取水栓を閉じ、手順1で外した脚部カバーを取り付ける

お願い

- 再び使用するときは、逃し弁のレバーを戻し、非常用取水栓が閉じていることを確認してから、「使いはじめ(準備) P31」を行ってください。(必ず温水器を満水にしてからご使用ください。)

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな



警告

- 停電時の給湯は、必ず指先などで湯温を確認する(やけどの原因)
- 給湯(取水)・排水時は、熱湯が出ることがあるのでお湯に触らない(やけどの原因)

温水器を使用しないとき

温水器の電源を切るときや長期間(1ヵ月以上)使用しないときは、以下の要領で温水器の水を抜いてください。(水を抜かないと凍結により温水器が破損したり、水質が変化することがあります。)



警告

- 排水時は、熱湯が出ることもあるのでお湯に触らない(やけどの原因)



注意

- 長期間(1ヵ月以上)使用しないときは、機器と配管内の水を抜く(水質が変化する原因)

1

準備

- (1)前日からタンクのお湯を抜くことがわかっている場合は、前日にわき上げ停止日数を「2日」に設定し、わき上げを停止しておく
当日お湯を抜く場合でも、わき上げ停止日数を「2日」に設定する(P17)

2

タンク内のお湯を水にする

- 湯水混合栓(例えば台所など)を開き、熱いお湯が出なくなるまでお湯を出します。熱いお湯が出なくなったら閉じてください。

3

電源を切る

- (1)温水器の電源レバーを「切」にする(2ヵ所)
- (2)200V電源ブレーカーを「切」にする

4

温水器内の水を排水する

- (1)脚部カバーがついている場合は、脚部カバーの前面カバーを外す
- (2)給水配管専用止水栓(⑤)を閉じる
- (3)逃し弁操作窓を開け、逃し弁のレバーを手前に起こす
- (4)排水栓(⑥)を開く
 - タンクの水(お湯)が抜けるまでに約60分かかります。
 - 排水ホッパーから排水があふれないように調整してください。
 - 排水直後に逃し弁のレバーを戻さないでください。

5

排水後、配管の水抜きをする

- (1)水抜き栓(①~④)を開く
- (2)凍結のおそれがある場合は、給水ストレーナを外し、逆止弁を押して残水を抜く
 - 水が出なくなるまで繰り返し逆止弁を上を押してください。

お願い

- 凍結防止ヒータが設置されている場合は、凍結防止ヒータの電源を切らないでください。凍結防止ヒータの電源を切る必要がある場合は、据付工事店(販売店)へご連絡ください。

6

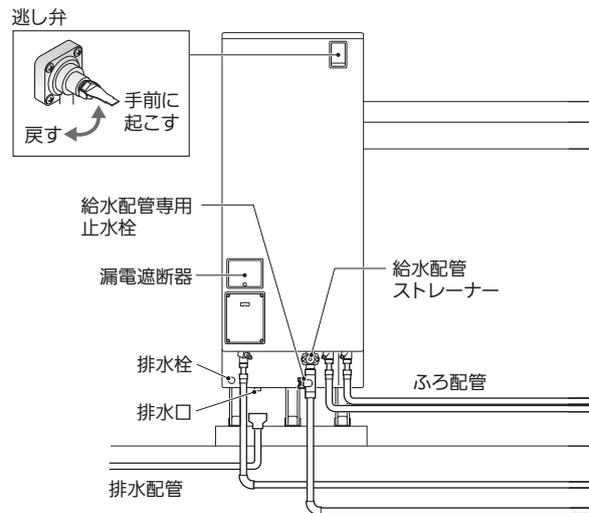
水抜き完了後の処置

- (1)水抜き完了後、1時間程度放置してから水抜き栓、排水栓、逃し弁を閉じ給水ストレーナを取り付ける
- (2)脚部カバーを取り付ける

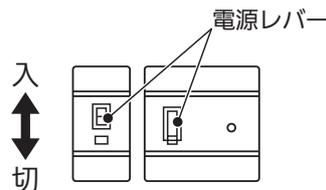
お願い

- 温水器を使用しない期間が1ヵ月未満であっても、不在の場合は上記要領にしたがって温水器の水抜きをおすすめします。
- 再び使用するときは、排水栓、水抜き栓が閉じていることを確認してから、「使いはじめ(準備) P31」を行なってください。
- 厳寒期は排水中に凍結し、機器が破損する場合があります。外気温が0℃以上の環境で排水・水抜きを行なってください。0℃未満の環境では満水状態で電源を入れたままにしておいてください。

逃し弁、電源レバー取付位置



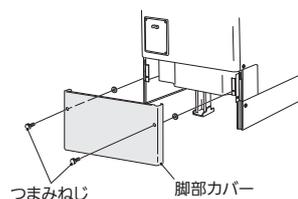
漏電遮断器(2ヵ所)の操作



右側の漏電遮断器は、機種により形状が異なります。

脚部カバー(別売)の外しかた

- (1)つまみねじ(2本)を外す
- (2)脚部カバーを手前に引く



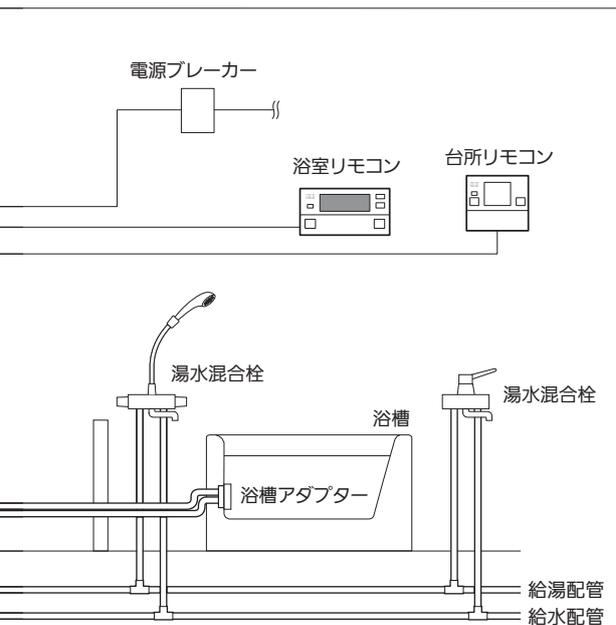
「F07」エラー

タンクが満水でないで電源を入れてもリモコンに「F07」表示が出て、わき上げを行いません。必ずタンクを満水にしてからご使用ください。また、タンクが満水になるまではリモコンに「F07」エラーが表示されますが、故障ではありません。満水になると「F07」エラーは自動解除されます。

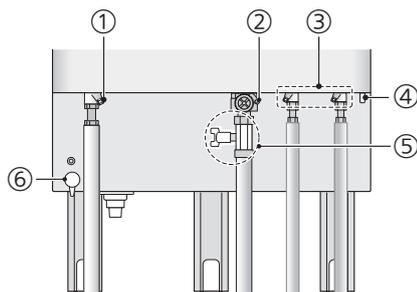
使いはじめ(準備)

タンクの水抜きを行なった場合、下記の手順で温水器の使用を再開します。またタンクの水抜きをせずに1ヵ月以上お湯を使用しなかった場合は、温水器の水抜き(P30)をしてから次の手順を行なってください。

※温水器を初めてご使用になる場合など、方法がわからないときは、据付工事店(販売店)へご相談ください。当社修理窓口にご依頼いただくことも可能です。(有料)
※必ず満水にしてから電源を入れてください。故障の原因となります。



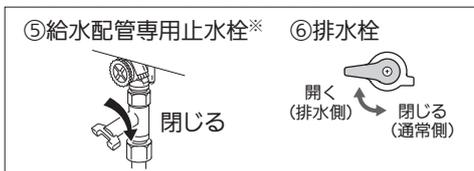
水抜き栓、排水栓、給水ストレーナ、給水配管専用止水栓の取付位置



水抜き栓の操作

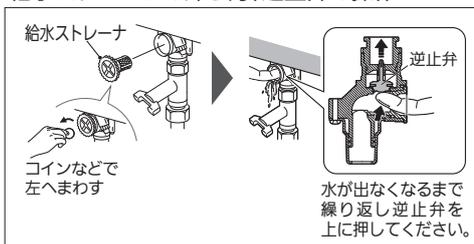


給水配管専用止水栓、排水栓の操作



※⑤給水配管専用止水栓が図の位置に取り付けられていない場合は、据付工事店へ取付位置を確認してください。

給水ストレーナの外し方、逆止弁の操作



1 温水器を初期状態にする

- (1) 200V電源ブレーカーを「入」にする
- (2) 左側(制御用)の漏電遮断器の電源レバーを「切」にし、約30秒間「入」にしたあと、再び「切」にする
- (3) 200V電源ブレーカーを「切」にする

2 以下のことを確認する

- 温水器の漏電遮断器の電源レバー(2ヵ所): 「切」
- 温水器の水抜き栓、排水栓、給水ストレーナ: 「閉」
- すべての蛇口(湯水混合栓): 「閉」

お願い ● 満水になるまで蛇口(湯水混合栓)は開けないでください。故障の原因となります。

3 温水器を満水にする

- (1) 逃し弁操作窓を開け、逃し弁のレバーを手前に起こす
- (2) 給水配管専用止水栓を開き、タンクへ給水する
 - 給水中は排水口から少量の水が出ますが故障ではありません。
- (3) 温水器の排水口から水が出ると満水の合図です(満水までの目安: 約30分)
 - 排水口がよく見えない場合は、流水音で確認してください。
 - 水が出ない場合は、手順11からやり直してください。
- (4) 満水確認後、逃し弁のレバーを戻す(排水が止まります)
- (5) 給湯配管の空気を抜くため、蛇口(湯水混合栓)のお湯側を開く(1ヵ所)
 - 空気が抜け、蛇口から水が出たら閉じてください。

4 満水を確認後、電源を入れる

- (1) 200V電源ブレーカーを「入」にする
- (2) 電源レバー(2ヵ所)を上げ、「入」にする

5 リモコンの時刻を確認する

- その他の設定(給湯温度、湯はり温度、湯はり湯量など)も工場出荷時状態に戻っていることがありますので、確認してください。
- 初めてご使用の場合は電力契約モードを確認し、合っていない場合は、ご契約の電力制度に合わせてください。(P23)

6 夜間時間帯(地域によって異なります。)にお湯をわき上げます。

- わき上げ中は、リモコンに「わき上げ中」が表示されます。時間帯別電灯でご契約の場合、初日と2日目は昼間時間帯でもわき上げることがあります。

7 お湯を使う

- お湯は翌朝から使用できます。やけど防止のため、湯水混合栓の温度調節つまみを「低」側にしてから給湯を開始し、適温に調整してお湯を使用します。



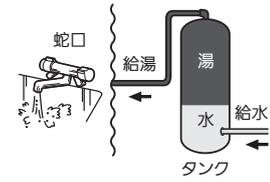
- 使いはじめは、しばらくお湯に触れない(やけどの原因)
特に朝の使いはじめは、空気の混ざった熱湯が飛び散る場合があります。

機器の役割など

■温水器の基本原理

①自動給水・押し上げ方式です

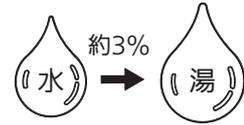
蛇口をひねると、タンク内のお湯は給水水圧によって押し上げられ、タンク上部の給湯口より給湯配管を通して自動的に採湯することができます。使用したお湯の分だけの水が、給水口より水道水圧を利用して自動的にタンクに供給されますので、タンク内は常にお湯(水)で満たされています。



②水は体積膨張します

水がお湯になると必ず体積膨張を起こし、約3%増加します。

例えば、370Lの温水器では、約11L分増えます。この増えた分を逃がす目的で逃し弁が取付けられます。わき上げ中に排水口からお湯が少しずつ排水されるのは、故障ではありません。正常な動作です。



③主に、夜間にわき上げを行います

主に夜間時間帯にタンク内のお湯をわき上げます。



※ご契約の電力契約によって時間帯は異なります。

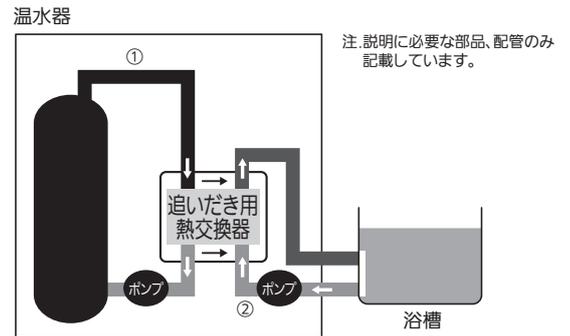
④タンク貯湯式です

わき上げたお湯をタンクに貯湯し、給湯を行います。そのため、タンク内のお湯を使いすぎると湯切れすることがあります。

■追いだきの仕組み

タンクからの熱いお湯(図中①)と浴槽からのぬるいお湯(図中②)を熱交換器で熱交換することで、浴槽からのぬるいお湯をあたためます。(追いだき)

※ふる配管は、独立した回路となっていますので、お風呂のお湯がタンク内に入ることはありません。



仕様

品番	YU37NL2-MC03	YU46NL2-MC04		
圧力タイプ	高圧力型			
適用電力制度注	季時別電灯(通電制御型)／時間帯別電灯(通電制御型)／深夜電力8時間(通電制御型)			
設置場所	屋内・屋外			
タンク容量	370L	460L		
定格電圧	時間帯別電灯契約時	単相 200V		
	深夜電力契約時	深夜電力単相200V+昼間電力単相200V		
定格消費電力	最大消費電力	4.6kW	5.6kW	
	ヒーター	上部	4.4kW	5.4kW
		下部	4.4kW	5.4kW
	ふろ保温時	0.14kW		
	凍結防止ヒーター	0.06kW		
わき上げ温度	約75℃～約90℃			
外形寸法(高さ×幅×奥行)	1830×630×760mm	2170×630×760mm		
製品質量(満水時)	75kg(445kg)	85kg(545kg)		
通常使用圧力	170kPa(減圧弁設定圧力)			
最高使用圧力	193kPa(逃し弁設定圧力)			
安全装置	漏電遮断器、温度過昇防止器、缶体保護弁			
給水器具認証書番号	W009-20001-106			
給水器具認証型番	YU37NL2-MC03	YU46NL2-MC04		

注.適用電力制度については電力会社により異なりますので、ご契約の電力会社にお問い合わせください。

万一、温水器内で水漏れが起こった時、温水器への給水を自動的に止めて水漏れによる被害拡大を抑制する機能があります。(タンク内に貯まっているお湯(水)までストップするものではありません。)

「高圧力型」とは

- 「高圧力型」は、「標準圧力型」より勢いよくお湯が出ます。(通常使用圧力…標準圧力型:85kPa→高圧力型:170kPa)
- 1階に据付けて2階でも使えるようになりました。(3階でも手洗い程度であれば使用できます。)
- 「高圧力型」を事務所、店舗などでご使用する場合は、労働安全衛生法により書類の提出等が必要です。高圧力型電気温水器(小型温水ボイラー)に関する法令として以下のものがあります。

- | | |
|--------------------------|--------------------------------|
| ●労働安全衛生法(昭和47年法律第57号) | ●労働安全衛生法施行令(昭和47年政令第318号) |
| ●労働安全衛生規則(昭和47年労働省令第32号) | ●ボイラー及び圧力容器安全規則(昭和47年労働省令第33号) |

ご使用前に

使いかた

こんなとき

故障かな

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次の点を確認してください。

直らないときは、使用を中止して
「販売店(据付工事店)」または
「ユノカコールセンター」へ。
(P39)



お湯関係

蛇口や浴槽のお湯・水に関する内容です。

症状

処置・確認事項

浴槽に汚れが出る

- 配管内の汚れが出てきていますので、**循環洗浄(P24)**を行なってください。
(浴槽内にタオルなどを持ち込むと、タオルの繊維等が汚れとして浴槽内や、配管内に残ることがあります。)

お湯がたりない

- お湯をたくさん使用した場合や、夜間時間帯にお湯を使用した場合は朝の時点で必要量までわき上げできない場合があります。**満タンわき増し(P17)**をご利用ください。
- わき上げをしていないときに、排水口から水(お湯)が出ている場合は逃し弁の点検を行なってください。(P26)
- わき上げモードの設定が「少なめ」の場合は、「おまかせ」または「多め」へ設定を変えてください。(P16)
- 各配管及び配管接続部に水漏れがないか確認してください。(P26)

お湯の温度
(シャワー・蛇口)

- お湯がぬるい
- 水が出る
- 温度が変動する

【機器の仕組み】

- 湯水混合栓で水と混合されている場合は、給湯温度よりも低くなります。
※給湯、湯水混合栓の仕組みは「給湯する(湯水混合栓) P14」参照
- 配管の放熱によって、設定温度より低くなる場合があります。また、湯の使い始めは配管の残水によって一時的に低い温度の湯水がでます。しばらく出し続けて湯温が安定してから使用してください。
- タンク内の温度が低いときは、給湯温度より低い温度のお湯が出ることがあります。
- 給湯中に湯はり、追いだし、自動保温、自動たし湯、たっぷり、ぬるく、注水洗浄などをすると、温度が多少変動することがあります。
- わき上げ中の給湯や繰り返し給湯した場合は、温度が多少変動することがあります。
- 湯切れしている場合、お湯は出ません。お湯がわくまでしばらくお待ちください。
- ふろ機能(湯はりなど)中に停電があると、設定温度と異なる低温のお湯が蛇口から出ることがあります。

【確認してください】

- サーモスタット付湯水混合栓の場合は、使用するお湯の温度より給湯温度設定を10℃以上高くしてください。それでもお湯の温度が低い場合は、湯水混合栓の取扱説明書にしたがって温度調節を行なってください。調節方法が分からない場合は、湯水混合栓の取扱説明書に記載の相談窓口へお問い合わせください。
※給湯、湯水混合栓の仕組みは「給湯する(湯水混合栓) P14」参照
- 1ヵ所のみのお湯温が低い場合は湯水混合栓の故障の可能性がります。販売店にご相談ください。
- 蛇口の開き方が少ないと、残湯があってもお湯が出ない場合があります。
- 湯切れしている場合、お湯は出ません。お湯がわくまでしばらくお待ちください。
- 各配管及び配管接続部に水漏れがないか確認してください。(P26)
- 給水加圧ポンプや給湯加圧ポンプを設置している場合、温度が変動することがあります。

お湯から油が出る、臭い

- 配管工事のときの油や臭いがお湯に混ざって出る場合がありますが、しばらくすると消えます。(長いと1~2週間かかる場合があります。)気になる場合はタンク内の湯を入れかえてください。(P30)
- **循環洗浄(P24)**を行なってください。

残り湯が臭う

- 残り湯をご使用になる場合、浴槽のお湯が臭うことがあります。衛生面上、毎回お湯を入れかえることをおすすめします。

浴槽に青い線がつく

- 湯あかと銅配管等からの銅イオンが反応して不溶性の青い銅石けんが付着したものです。身体に害はありません。浴槽用洗剤を使用してスポンジ等でこまめに清掃をお願いします。

水が青く見える

- 光の波長の関係や浴槽の色などによって浴槽の水が青く見えることがあります。

お湯・水が出ない

- 給水配管専用止水栓が閉じている場合は、開いてください。
- 断水時は、断水が終わるまで待ってください。
- 配管凍結している場合は、湯水混合栓のハンドルを湯側にして給湯栓を開き、解凍するのを待ちください。復帰しない場合は、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店(販売店)へご連絡ください。
- 給水ストレーナにゴミが詰まっている場合は、歯ブラシなどでゴミを取り除いてください。(P27)

お湯がわからない

- 200V電源ブレーカーまたは電源レバーが「切」になっている場合は、「入」にしてください。ただし、「入」にしても再度「切」になる場合は、据付工事店(販売店)へご連絡ください。
- わき上げ停止日数(P17)を設定している場合は、**わき上げ停止日数**を解除してください。
- **満タンわき増し**をご利用ください。(P17)
- 各配管及び配管接続部に水漏れがないか確認してください。(P26)

お湯が白く濁って見える

- 水中に溶け込んでいた空気が細かい泡となって出てくる現象です。少し時間をおくと消えます。

浴槽アダプター内側が赤っぽく汚れている

- 浴槽アダプター内側に付く赤っぽい汚れは水あかです。こまめなお手入れをお願いします。(P26)

空気を含んだお湯が出る

- 朝の使いはじめは、空気の混ざった湯が飛び散ることがあります。蛇口から空気が出なくなるまでお湯を出してください。

湯(シャワー)の勢いが弱い

- お湯を密閉式タンクに貯める方式ですので、水道直圧式のガス(石油)給湯機より、湯(シャワー)の勢いが多少弱くなる場合があります。

塩素系消毒液などをお湯を使ってうすめると、液が黒く濁る

- 電気温水器の使い始めは、ヒーター表面のめっきが微量に湯に溶け、塩素系消毒液などと反応してまれに黒く濁ることがあります。塩素系消毒液などの使用説明書をよく読んで正しくお使いください。



温水器・リモコン

症状

処置・確認事項

温水器



お湯(水)が出ている

- わき上げ中は体積が増えた分のお湯が少しずつ排水されます。正常動作です。
- わき上げ中以外にお湯が出ている場合は、逃し弁の点検を行なってください。(P26)
- ドレンホース(P7)から水が出続ける場合は、温水器からの水漏れの可能性がありますので据付工事店(販売店)へご連絡ください。

昼間に動く(昼間に「わき上げ中」が点灯する)

- 電力契約モード(P23)がおお客様の電力契約と合っていない場合は、設定し直してください。

わき上げ停止日数設定中も動く

- わき上げ停止日数設定中でも、外気温度が低下すると、凍結防止のための運転を行うことがあります。

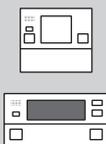
運転音がる

- お湯を使用している時や追いだき時などは、温度調整をするために部品(ポンプや弁など)が作動します。お湯を使用していない時でも部品(ポンプや弁など)が作動することがあります。

夜間時間帯になっても(すぐに)わき上げしない

- 給水水温が高い場合や残湯量が多い場合は、夜間時間帯になってもすぐにわき上げを行います。夜間時間帯が終了する時刻にお湯がわき上がるよう調整しています。(ピークシフト機能)
- 電力契約モード(P23)がおお客様の電力契約と合っていない場合は、設定し直してください。

台所・浴室リモコン



台所リモコンの表示が消えている

- 約1分以上、スイッチ操作がない状態が続くと、自動的にバックライトが消灯します。(バックライト自動消灯機能)

浴室リモコンの表示が消えている、時々点灯する

- 「自動消灯モード」が設定されていると、温水器を使用しないまま約10分間たつとバックライトが消灯します。お湯を使ったり、いずれかのスイッチを押すと再び表示しますが、さらに約10分間使用しないまましているとバックライトが消灯します。

お湯を使っていないのに残湯量が減る

- 追いだき、自動保温を行うと残湯量が減ることがあります。タンク内のお湯を使って追いだき、自動保温を行うためです。
- 自然放熱などで、タンク内のお湯の温度が下がると、お湯を使わなくても残湯量が減ることがあります。
- 各配管及び配管接続部に水漏れがないか確認してください。(P26)

一度に複数個の残湯量表示が減る

- タンク内のお湯の温度が下がっているときにお湯を使うと、一度に複数個の残湯量表示が減ることがあります。
- 湯はりなどでたくさんお湯を使用する場合は、一度に複数個の残湯量表示が減ることがあります。

点灯しない

- 漏電遮断器の電源レバーが「切」になっている場合は、「入」にしてください。ただし、「入」にしても再度「切」になる場合は、据付工事店(販売店)へご連絡ください。

時刻が「00:00」で点滅する

- 時刻を設定してください。(P15)

突然、リモコンのブザーが鳴る

- 優先スイッチを押したときや給湯温度を60℃に変更したときは、リモコンの音声ガイダンスやブザーが鳴ります。



操作

リモコンの操作に関する内容です。

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

症状	処置・確認事項						
湯はりができない	<ul style="list-style-type: none"> 給水配管専用止水栓が閉じている場合は、開いてください。 配管凍結している場合は、湯水混合栓のハンドルを湯側にして解冻するのをお待ちください。復帰しない場合は、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店(販売店)へご連絡ください。 浴槽の排水栓が閉じているか、確認してください。 浴槽アダプターのお手入れ(P26)を行なってください。 リモコンに「U03」が表示されている場合は、P38の処置にしたがってください。 リモコンに「残湯なし」が表示されている場合は、満タンわき増し(P17)をご利用ください。 循環洗浄(P24)を行い、浴槽アダプターや配管の詰まりなどの除去を行なってください。 断水時は湯はりできません。 						
湯はり時間が長い	<ul style="list-style-type: none"> 給水ストレーナにゴミが詰まっている場合は、歯ブラシなどでゴミを取り除いてください。(P27) 設置後1週間程度は、浴槽形状を学習するため長くなります。 湯はり中にシャワーや台所などでお湯を使うと長くなります。 湯はり時間は、配管施工上の条件や水源水圧、蛇口などの使用状況により、多少変わることがあります。 浴槽に残り湯があるときは、長くなる場合があります。残り湯を排水してから湯はりをしてください。 						
湯はりが途中で止まる(断続的に湯はりする)	<ul style="list-style-type: none"> 浴槽の水位を確認したり、ふろ配管の空気を抜くためです。(ふろ自動ランプが点滅していれば正常に湯はりを行なっています。) 特に設置後1週間程度は浴槽形状を学習するため、止まる回数は多くなります。 						
湯はり温度が設定温度より低い	<ul style="list-style-type: none"> 湯はり温度は目安です。浴槽内の温度は配管や浴槽に熱をうばわれるため、それよりも少し下がることがあります。次回から湯はり温度を上げてください。 冬期は特に浴槽のお湯が冷めやすいので、ふたをして湯はり温度を上げてください。 						
ふろ自動を切っても浴槽アダプターからお湯または水が出る、ポンプが動作する	<ul style="list-style-type: none"> 水が出る場合は、ふろ配管の凍結予防運転(P28)を行なっています。 ふろ自動運転を途中でやめた直後は自動保温(P10)を優先するため、お湯が出る場合があります。 以下の場合は、ポンプが動作することがあります。 <ol style="list-style-type: none"> ①ふろ自動運転を「切」にした直後 ②浴槽の凍結予防運転時 ③追いだき中 						
浴槽アダプターから冷たい水が出る	<ul style="list-style-type: none"> 循環開始時は、配管内で放熱によりぬるくなったお湯(残水)が出る場合があります。 外気温が低いときは、ポンプが作動して冷たい水が出てくる場合があります。(凍結予防運転中) 						
水位が安定しない(あふれる、水位が低い)	<ul style="list-style-type: none"> 湯はり後の水位が浴槽アダプターの中心から約10cm以上となるよう湯はり湯量を調節してください。 あふれる場合は浴槽の容量以上に設定されていないか確認してください。浴槽の容量に対して7~8割が適正量です。 循環洗浄(P24)を行い、浴槽アダプターや配管の詰まりなどの除去を行なってください。 設定量を湯はりますので、湯はり中に蛇口やシャワーからお湯をたすと、あふれることがあります。 浴槽に残り湯があるときは、残り湯の量によって湯はり動作が異なります。湯量が安定しないことがありますので、残り湯を排水してから湯はりすることをおすすめします。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%; padding: 5px;"> 浴槽アダプターより多いとき 設定温度まで追いかけてから、設定量までお湯をたします。通常の湯はりと同様に、設定温度・水位で湯はりが完了します。設定量以上お湯がある場合は、呼び水分だけお湯が増えます。 </td> <td style="width: 40%; text-align: center; padding: 5px;"> </td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"> 浴槽アダプター付近のとき 湯はりが途中で中断されたり、残り湯分だけお湯が増える場合があります。 </td> <td style="text-align: center; padding: 5px;"> </td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;"> 浴槽アダプターより少ないとき 残り湯分だけ、お湯が増えます。温度は設定温度より低くなります。 </td> <td style="text-align: center; padding: 5px;"> </td> </tr> </table>	浴槽アダプターより多いとき 設定温度まで追いかけてから、設定量までお湯をたします。通常の湯はりと同様に、設定温度・水位で湯はりが完了します。設定量以上お湯がある場合は、呼び水分だけお湯が増えます。		浴槽アダプター付近のとき 湯はりが途中で中断されたり、残り湯分だけお湯が増える場合があります。		浴槽アダプターより少ないとき 残り湯分だけ、お湯が増えます。温度は設定温度より低くなります。	
浴槽アダプターより多いとき 設定温度まで追いかけてから、設定量までお湯をたします。通常の湯はりと同様に、設定温度・水位で湯はりが完了します。設定量以上お湯がある場合は、呼び水分だけお湯が増えます。							
浴槽アダプター付近のとき 湯はりが途中で中断されたり、残り湯分だけお湯が増える場合があります。							
浴槽アダプターより少ないとき 残り湯分だけ、お湯が増えます。温度は設定温度より低くなります。							
途中で止まる(ふろ自動ランプが消える)	<ul style="list-style-type: none"> 浴槽アダプターのお手入れ(P26)を行なってください。 リモコンに「残湯なし」が表示されると停止します。(わき増しをご利用ください。) 浴槽アダプター付近まで水位が低下すると停止します。 浴槽アダプターをタオルや手でふさぐと停止することがあります。 断水時は、ふろ自動(自動保温・自動たし湯)ができないことがあります。 給水配管専用止水栓が全開であるか確認してください。 						
湯はりやふろ自動中に気泡が出続ける	<ul style="list-style-type: none"> 温水器の水抜き栓の緩みを確認してください。 						

注. 満タンわき増しは、「季節別電灯」または「時間帯別電灯」でご契約のお客様がご利用できる機能です。

症状		処置・確認事項
自動たし湯	はたらかない	<ul style="list-style-type: none"> ● 浴槽アダプターのお手入れを行なってください。(P26) ● 水位が下がってもすぐには設定水位にならない場合があります。 ● 自動たし湯を「切」にしている場合は動作しません。(P21) ● 浴槽アダプター付近まで水位が低下すると、その後はたらかなくなることがあります。 ● 汚れが目立つ場合は循環洗浄(P24)を行なってください。
追いだき	追いだきできない 途中で止まる 水位が変動する	<ul style="list-style-type: none"> ● 浴槽アダプターのお手入れを行なってください。(P26) ● リモコンに「残湯なし」が表示されると停止します。(満タンわき増しをご利用ください。) ● 湯はり中は使用できません。 ● あつくスイッチを3秒以上押し続けてください。浴槽の水位を確認したり、ふる配管の空気を抜く必要があるため、浴槽に熱いお湯が出てくるまでに1分程度*かかります。 ※配管条件などにより異なります。 ● 断水時は追いだきできないことがあります。 ● 下記の場合に追いだきを実施すると、追いだきできないことや浴槽の水位が増えることがあります。 <ul style="list-style-type: none"> ・浴槽アダプターをタオルや手でふさいだ場合 ・浴槽水位が浴槽アダプターより少ない場合 ・蛇口からお風呂にお湯をたした場合 ● 汚れが目立つ場合は循環洗浄(P24)を行なってください。
	中止しても機器が動作する	<ul style="list-style-type: none"> ● すぐには止まりません。配管内に残った熱いお湯を押し出すため、しばらくポンプが動作します。
給湯温度	変更できない	<ul style="list-style-type: none"> ● 浴室リモコンの優先スイッチを押してから、給湯温度を変更してください。(P14)
インターホン	通話できない	<ul style="list-style-type: none"> ● 開始から1分間以上たっている場合は、もう一度通話スイッチを押してください。 ● 通話音量が聞こえにくい場合は、「標準」または「最大」にしてください。(P15) ● リモコンに向かって話していない、またはリモコンに近づきすぎている場合は、適切な位置で通話してください。 ● 通話中に「ピー」という音が出る場合は、通話音量を下げてください。
わき増し	わき増しの設定ができない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電力制度の契約が「深夜電力」契約のお客さまは、わき増しを利用できません。電力制度の契約については電力会社へご相談ください。
	上部わき増しが勝手に入る	<ul style="list-style-type: none"> ● タンク内の温度は放熱によって少しずつ低下します。わき上げモードで上部わき増しが設定されている場合、タンク内の温度がわき上げ設定温度よりも約10℃下がると、お湯を使用していなくても上部わき増しを開始されます。
	満タンスイッチを押してもわき上げをしない	<ul style="list-style-type: none"> ● タンク内が既にわき上がっている場合は、わき上げを行いません。 ● 満タンわき増しを設定するとお湯を約100L使用したとき自動的にわき上げを開始します。 ● 夜間時間帯は、わき増しを行いません。
ふる予約	予約した時刻に湯はりが完了しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 水源水圧の変動などにより、設定時刻に完了しない場合があります。 ● 湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、設定時刻に完了しない場合があります。 ● 浴槽に残り湯があると、設定時刻に湯はりが完了しません。残り湯を排水してから設定してください。 ● 時刻が合っていないと、設定時刻に完了しません。時刻を合わせてください。(P15)
音声ガイダンス	聞こえない	<ul style="list-style-type: none"> ● 「音声を切ります」以外の設定にしてください。(P18)
凍結予防運転	行わない	<ul style="list-style-type: none"> ● 凍結予防運転が「切」になっている場合は「入」にしてください。(P20)
タンク内温度	設定した温度より低い	<ul style="list-style-type: none"> ● タンク内の温度は、放熱によって時間の経過とともに少しずつ低下します。
	設定したわき上げ温度までわき上がらない	<ul style="list-style-type: none"> ● 以下のことを行うとタンク内の温度が上がらない場合があります。 <ol style="list-style-type: none"> ① わき上げ中にお湯を使用した場合 ② わき上げモードの設定をかえた場合(「少なめ」→「多め」、「おまかせ」→「多め」) ③ 給水水温が低く、残湯量が少ない場合
使用湯量	追いだき使用量がとても多い	<ul style="list-style-type: none"> ● 浴槽アダプターのお手入れを行なってください。(P26) ● ふる配管があか等でつまり始めている場合がありますので、循環洗浄(P24)を行なってください。

リモコンにエラーが表示されたら

リモコンにエラーが表示された場合は、下記にしたがって処置をしてください。処置をしても、なお異常がある場合は、使用を中止し、据付工事店(販売店)へご相談ください。

表示	原因・処置
U00	<ul style="list-style-type: none"> ● 温水器の給水口にお湯が供給されています。温水器の給水口に水を供給してください。太陽熱温水器や給湯機が接続されている時は据付工事店(販売店)へご連絡ください。 ● 給水配管専用止水栓が閉じているときに湯側の蛇口を開きました。給水配管専用止水栓を開いてから、湯側の蛇口を開いてください。 ● 断水時や配管が凍結しているときに湯側の蛇口を開きました。断水時は断水が終わるまで待ち、湯側の蛇口を開いてください。凍結しているときは、給水配管専用止水栓を閉じて、据付工事店(販売店)へご連絡ください。
U01	<ul style="list-style-type: none"> ● わき上げ用の電力が供給されていません。200V電源ブレーカーと本体の漏電遮断器(2ヵ所)の電源レバーを「入」にしてください。「入」にしても再度「切」になる場合は、据付工事店(販売店)へご連絡ください。
U03	<ul style="list-style-type: none"> ● 浴槽の排水栓が閉じていない状態で湯はりをしています。浴槽の排水栓を閉じてから湯はりをしてください。 ● 湯はり湯量が少ない場合は、浴槽アダプターがかけられるまで湯量を増やしてください。 ● 浴槽アダプターのお手入れを行なってください。(P26) ● 浴槽アダプターより上まで湯はりされている場合は、ふる配管が湯あか等でつまり始めている場合がありますので、循環洗浄を行なってください。(P24)
U09	<ul style="list-style-type: none"> ● 停電などで初期設定に戻ったとき、浴槽にお湯(残水)が入っている状態で湯はりをしています。浴槽のお湯(残水)を排水してから湯はりをしてください。
F07	<ul style="list-style-type: none"> ● タンクが満水でないとき「F07」が表示されます。「F07」表示が消えるまで湯側の蛇口を開くか逃し弁のレバーを手前に起こして、タンクを満水(蛇口や排水口からお湯または水が出る)にしてください。
P05	<ul style="list-style-type: none"> ● タンク内に水が無い場合は、タンクを満水にしてください。 ● 給水配管専用止水栓が閉じている場合は、開いてください。 ● 断水時は、断水が終わるまで待ってください。 ● 配管凍結している場合は、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店(販売店)へご連絡ください。
H03	<ul style="list-style-type: none"> ● 温水器とリモコンの組み合わせが正しくありません。温水器とリモコンの品番を確認し、据付工事店(販売店)へ連絡して、正しい組み合わせに交換してください。
その他のエラー表示	<ul style="list-style-type: none"> ● エラー表示の解除方法は以下の通りです。上記の処置、エラー表示の解除をしても、なお異常がある場合は、温水器の点検が必要です。200V電源ブレーカーと本体の漏電遮断器(2ヵ所)の電源レバーを「切」にし、給水配管専用止水栓を閉じてから、据付工事店(販売店)へご連絡ください。 <p>エラー表示の解除方法 台所リモコンの「時計合わせスイッチ」と「給湯温度 ▼ スイッチ」を3秒以上同時に押す</p>

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

保証とアフターサービス

1.保証について

- この製品には保証書がついています。
- 保証書はお買い上げ日や販売店（据付工事店）名などの所定事項の記入を確かめて、販売店よりお受け取り、大切に保存してください。
- 保証内容及び保証期間は、保証書に記載してあります。

2.補修用性能部品の保有期間

- この製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後10年間保有しています。
（補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です）

3.修理を依頼されるときは

取扱説明書（本書）の「故障かな?と思ったら」にしたがって調べてください。（P34）

それでも直らない場合には、まずお買い上げの販売店（据付工事店）へご相談ください。

お買い上げの販売店（据付工事店）が不明、または連絡がとれない場合は、ユノカコールセンターへご連絡ください。

- 保証期間中は
保証書の規定にしたがって、修理をいたします。その際は保証書をご提示ください。
- 保証期間がすぎているときは
修理によって性能を維持できる場合には、ご希望により有料修理をさせていただきます。
- 修理料金は
技術料+部品代+出張料などで構成されています。
- ご連絡いただきたい内容は
故障の状況（できるだけ具体的に）・品番・お買い上げ日・ご住所・お名前・電話番号・訪問希望日。
※品番は、本体の銘板に記載されています。

ユノカコールセンター 電話受付：365日24時間

急でもいい 3 6 5日
 **0120-911-365** (無料)

スタッフによる受付時間 9:00～17:00/月～土曜日

留守番電話による対応時間 上記時間帯以外
日曜・祝日

お問合せ窓口における個人情報のお取り扱いについて

当社は、お客さまからご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

- ①お問合せ（ご依頼）の対応並びに製品・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
- ②上記利用の目的のために、お問合せ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
- ③あらかじめお客さまからご了解いただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供、開示することはありません。
 - a. 修理・保守・工事のために、当社グループ会社、協力会社などに業務委託する場合
 - b. 法令等の定められた規定に基づく場合
- ④個人情報に関するご相談は、お問合せいただきました窓口にご連絡ください。

困ったときは

34 故障かな?と思ったら

29 災害時にタンクの水を使いたいとき

39 アフターサービス

必ずお読みください

26 お手入れ

4 安全のために必ずお守りください

6 使用前の準備

よくあるご質問

①浴槽の水が青く見える

光の波長の関係や浴槽の色などによって浴槽の水が青く見えることがあります。また、配管(銅配管)から溶出したわずかな銅イオンと湯あかが反応してできた銅石けんによって浴槽などが青くなることがあります。浴槽や洗面台はよく洗ってください。青い線が付きにくくなります。

②追いだきができない、エラーも表示されない

浴槽アダプターの目詰まりが考えられます。フィルターを点検し、循環洗浄を行なってください。(P24)

③浴槽アダプターから冷たい水が出る、または勝手に運転する

配管の凍結予防運転を行なっています。

⑤お湯・水が出ない

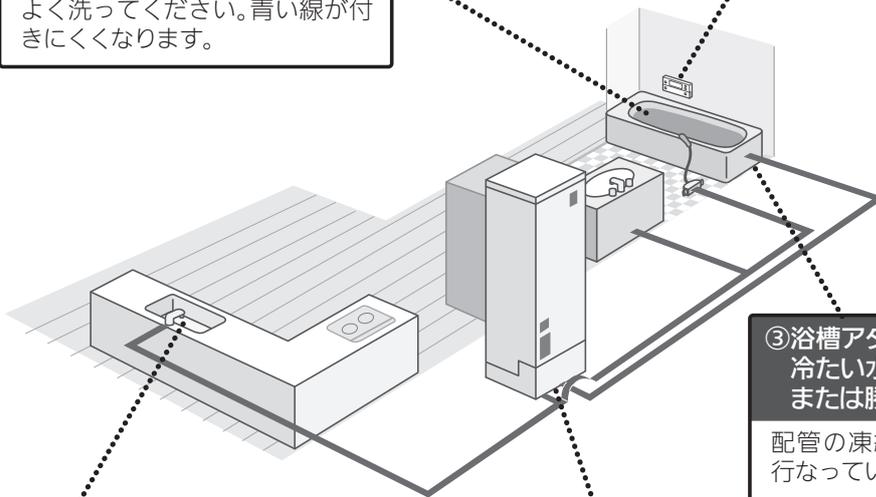
給水配管専用止水栓が開いていること、ストレーナのごみ詰まりを確認し、それでも出ない場合は配管が凍結している可能性があります。お買い上げの販売店へご相談ください。

⑥お湯の温度がリモコンで設定した湯温よりも低い

- 配管の放熱によって、温度が低くなる場合があります。
- 設定温度または混合水栓の開き方を調節してください。

④排水口からお湯(水)や湯気が出る

わか上げ中は、お湯が少しずつ排水されます。



品番 (製造番号)	< >	据付工事店(販売店)の店名・住所・電話番号
お買上げ日	年 月 日	

点検・修理時の覚え書きとしてご使用ください。

愛情点検	★長年ご使用の温水器の点検を！ ●この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後10年です。
 こんな症状はありませんか ●こげ臭い ●設置場所が濡れている。 ●お湯が早くなる。 ●漏電しゃ断器が「切」になる。 ●その他の異常や故障がある。	ご使用中 止 このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故防止のために、漏電しゃ断器を切り、止水栓を開してから、必ず販売店(据付工事店)に点検・修理(有料)を依頼してください。

未来をみつめる創造企業
株式会社キューベン

■営業部 〒811-3216 福岡県福津市花見が浜2丁目1番1号
 TEL (0940)34-3252 FAX (0940)34-3253